KOGAKUIN UNIVERSITY

2026
入試ガイド

先進工学部
工学部
建築学部
情報学部

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

工学院大学 2026 入試ガイド

CONTENTS

アドミッションポリシー …… 2
入試ラインナップ …… 4
入試カレンダー …… 6
入学検定料割引／奨学金制度／試験会場 …… 8

一般選抜
- S日程（全学統一） …… 10
- A日程（前期） …… 12
- 英語外部試験利用日程 …… 14
- B日程（中期） …… 16
- M日程（後期） …… 20

大学入学共通テスト利用
- 前期日程［3教科型］［4教科型］ …… 22
- 後期日程 …… 26

航空理工学専攻
- S日程（全学統一）／A日程（前期）／大学入学共通テスト利用前期日程 …… 28
- B日程（中期） …… 30
- M日程（後期） …… 31
- 自己推薦型選抜 …… 32

学校推薦型選抜
- 指定校制推薦 …… 33

総合型選抜
- 自己推薦型選抜 …… 34
- 探究成果活用型選抜 …… 36
- 総合評価型選抜 …… 38

特別選抜
- 海外帰国生徒特別選抜／国際バカロレア特別選抜 …… 40
- 外国人留学生選抜 …… 41
- 編入学［高等専門学校推薦］ …… 42
- 編入学 …… 43

おすすめの受験プラン …… 44
併願できる学科の組合せ（例） …… 46
「学部総合」の入学試験と「大学院接続型コース」 …… 47
入試問題の傾向と対策　① 基礎学力調査 …… 48
　② 一般選抜 …… 49
統計資料　① 2025・2024年度 入学試験結果状況表 …… 53
　② 2025年度 都道府県別志願者数・合格者数 …… 56
出願資格／各種資料入手方法 …… 57

入試ガイドに記載されている選抜方法と異なる方法で選抜を実施する場合があります。
最新の入試情報は、工学院大学ホームページ（入試サイト）をご確認ください。
（注）この入試ガイドは各入試制度を要約したものです。受験に際しては、各入試の募集要項を必ず確認した上で出願してください。

アドミッションポリシー

工学院大学では、多面的基礎学力（数学や英語基礎的運用能力）を有する人物を入学者として受け入れます。志望する分野の科学技術をチームで共に学び、国際社会の中でそれを生かす意欲と関心とを有する人物を入学生として求めます。本学の入学を志望する人は、以下の資質・能力等を身につけておくことが望まれます。
① 高等学校等の課程で履修した科目に関する基礎的・基本的な知識・技能。
② 知識・技能を用いて、自ら情報収集・分析をして適切に問題設定し、その解決に必要な論理的思考力や分析力。
また、それらの成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力。
③ 主体性を持ち、相手を理解・尊重しつつ、多様な人々と協働し学ぶ能力。

先進工学部

先進工学部では、最先端の科学技術を開拓し、持続可能な社会の構築に貢献する技術者・研究者の育成を目指しています。高等学校等で学習する内容（特に数学・理科・英語）に関して十分な知識・技能を有し、多様な人々と積極的にコミュニケーションを取りながら協働して課題に取り組むことができる思考力・判断力・表現力を有し、最先端の科学技術に強い興味・関心を持ち、大学院進学も念頭に置いた学修・研究を通して持続可能な社会の構築に貢献したいと考える意欲あふれる学生を求めます。

先進工学部が求める学生像

――専門分野の最先端の知識と最先端の専門技術に強い興味・関心を持ち、学修・研究を通して持続可能な社会の構築を目指す意欲がある学生。
――自身が有する知識・技能を基に課題を発見・設定し、多様な人々と積極的にコミュニケーションを取りながら論理的に考え解決を目指す人材に成長する意欲がある学生。
――真摯な姿勢で学修・研究に取り組み、多様な意見を認めつつ、技術者・研究者として自己研鑽に励む意欲がある学生。
先進工学部への入学を志望する人は、高等学校等の課程で履修する内容（特に数学・英語・理科）を理解し、高等学校等卒業程度の知識・能力等を身につけておくことが望まれます。

生命化学科

生命化学科では、学生と教員が共に、化学の知識・技術を用いて生命に関わるさまざまな課題に取り組みます。そして、生命化学科で行われている教育と研究を通して社会に貢献できる研究者・技術者を育成します。生命現象と化学の関わりに興味をもち、基礎知識・問題解決力の修得に努め、自ら学問に向き合える学生を求めます。

応用化学科

応用化学科は、化学の力を使って「くらし」を支え「みらい」を拓き持続循環型社会の実現に寄与します。身の回りの素材や食品・バイオ分野の製品開発から、高分子化学、触媒化学、ナノテクノロジー、次世代エネルギーなどの最先端分野で広く活躍できる人材、すなわち、基礎学力と幅広い視野を身につけ応用力を備えた化学技術者や研究者の育成を目指しています。物質と人間生活や地球環境との関わりに強い興味と勉学意欲を持ち、化学の手法を駆使して社会に貢献することを志す学生を求めます。

環境化学科

環境化学科では最先端の化学技術を駆使して、環境を保全する技術や、環境負荷の少ない材料・エネルギー技術を開発することができる技術者・研究者の育成を目指しています。基礎学力と科学的な思考力を備え、実験・実習を通して環境（大気、水、土壌）の実態を捉えて改善する方法を学び、持続可能な社会に貢献したいと考える積極的な学生を求めます。

応用物理学科

応用物理学科では、物理学の基礎理論を系統的に学びながら現代物理学に対する素養を身につけ、物理を応用することを学びます。そして、現代物理学とその関連分野の課題に対して実践的に取り組み、人間社会のために活用できる技術者や教育・研究者の養成をめざしています。自然界の物理空間における森羅万象の不変的な原理・法則だけではなく、21世紀に出現した人間社会が創り上げた情報空間における普遍的な現象・規則にも関心を持ち、物理的な考え方や手法を用いて社会に貢献することを志す学生を求めます。

機械理工学科

機械理工学科では、国際的にコミュニケーション力を兼ね備えた世界で活躍できる技術者の育成を目的としています。「基礎・専門工学知識（知識力）」を基盤として、幅広い技術問題を理解できる教育を行い、その上で「ものづくり」を楽しむ学科です。コミュニケーションツールとしての英語の向上を目指し、ロボット、車、医療機器、コンピュータ、クリーンエネルギー、航空宇宙などに興味がある意欲あふれる学生を求めます。

工学部

工学部では、実践的かつ幅広い教育を通じて専門家としての科学と技術を身につけ、論理的かつ多様な視点からものごとを捉え、持続型社会を支える科学技術の発展に寄与する技術者の育成を目指しています。

工学部が求める学生像

――数学・理科・英語などの工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有し、社会の基盤としての科学技術に強い関心を持っている学生。
――適切なコミュニケーションを取りながら自分だけでなくチームとしての知識や能力を高めることができる学生。
――技術者としての責務を自覚し国際的に活躍する意欲を持っていることを重視し、自ら積極的に勉学に取り組める学生。
工学部への入学を志望する人は、高等学校等の課程で履修する内容（特に数学・英語・理科）を理解し、高等学校等の卒業程度の知識・能力等を身につけておくことが望まれます。

機械工学科

機械工学科では、「基礎学力」だけでなく、「豊かな感性」「柔軟な思考力」「自ら学び、自分の能力向上を図る意欲」を有し、「コミュニケーション能力」の素養があり、ものづくりに興味を持つ学生を求めます。人間社会や地球・地域環境に配慮して総合的に物事をとらえ、国際的な視野に立つ幅広い知識と技術者倫理を持って、機械工学の専門領域まで見渡すことができる技術者の育成をめざしています。

機械システム工学科

機械システム工学科では、機械要素と知能を組み合わせて機能化した機械システムの設計や製造、管理などの分野で活躍する技術者の育成を目的とし、機械工学の主要科目をベースに、システム工学、ロボティクス、制御工学などの横断的な科目を学びます。そのため、「基礎学力」だけでなく、「自ら学び、自分の能力向上を図る意欲」を有し、「コミュニケーション能力」などの素養を持ち、ものの仕組みや、動きに興味のある学生を求めます。

電気電子工学科

電気電子工学科では、「エネルギー」、「エレクトロニクス」、「システム」の領域で活躍できる技術者・研究者の育成をめざしています。本学科が対象とする分野は電力、通信、交通、航空、宇宙、環境、医療、安心・安全など多岐にわたり、そこで活躍するには電気磁気、回路、電子物性、システムなどの知識が必要です。そのため、物理・数学の基礎学力を有し、他者と協働して何事にも積極的に取り組める、地球環境と人に優しい心を持つ学生を求めます。

建築学部

建築学部は、以下のような学生を求めます。

――建築・都市に強い興味がある学生。
――自ら学べる主体性があり、難しい問題にも粘り強く解決へ向けて努力できる学生。
――自分と異なるさまざまな考え方を受け入れ、理解しようとする気持ちがある学生。
建築学部への入学を志望する人は、高等学校等において以下の基礎学力・能力等を身につけておくことが望まれます。

建築は、都市の問題の解決（社会）、最先端の技術（数学・理科）から芸術的デザイン（文化・芸術）まで、さまざまな分野が融合するところです。また人とのコミュニケーション（国語・英語）が必要な分野です。従って建築学部では、１・２年生は共通カリキュラムで全分野の基礎を学びます。国語、英語、数学、理科、社会を確実にバランスよく学んでおいて下さい。建築学科では、数学や理科の学力・能力が特に求められます。

まちづくり学科

「まち」は建築の集合体であり、多くの人々の生活の場でもあります。まちづくり学科では、建築の基礎を学んだ上で、行政による都市計画から市民主体によるまちづくり、環境と共生したまちや安全・安心に暮らせるまち、さらに広域のランドスケープなどを学びます。建築と関わり、人々の生活と関わりながら、「まち」のことや「まちづくり」のことを学びたいという意欲的な学生を求めます。

建築学科

災害の多発、地球温暖化、高齢化やデジタル技術の活用などの課題の解決が望まれています。建築学科では、これらの課題を解決する新しい建築のあり方を規定するための高度な技術（計画、構造、設備、生産）を学びたいと考える好奇心旺盛な学生を求めます。

建築デザイン学科

用途に適し、機能的で快適な建築を創造する。建築デザイン学科では建築の意匠のみならず、住宅・店舗のインテリアデザイン、多様な人とともに生きてゆくための共生デザイン、重要な建造物の保存・再生に関わるデザインなど、あらゆる空間について学びます。都市や建築、文化や芸術にも興味があり、人を豊かにする建築を学びたい想像力豊かな学生を求めます。

情報学部

情報学部では、高度情報社会の実現に向けた中核となる情報技術者の育成を目指しています。そのために数学、プログラムなどの基礎学力をベースに、専門技術を体系的に学修します。さらに、実験、演習などを通じて、自ら問題を発見し、解決していく能力を身につけます。情報学を基軸として情報・通信の各種システムの仕組みや社会の多くの課題に関心を持ち、入学後に主体的に勉学に取り組む能力を有し、成人として責任のある活躍とグローバルに発揮する力を持った学生を求めます。

情報学部が求める学生像

――情報通信技術（ICT）を軸に、高度なシステムを企画・構築・運用することで豊かな社会を築く志を持ち、ICTを支える理論や科学的アプローチにより社会課題の解決に関心を持って学修を進める意欲のある学生。
――問題を発見し、解決する技能を、主体的に多様な人々と連携して身につける能力を持つ学生。
――社会の多様な課題に関心を持ち、立場や意見の異なる人々と協働して作業できる能力を持つ学生。
情報学部への入学を志望する人は、自身の行動と心身の健康状態が保たれており、倫理観を持った意欲的な人物であり、大学、学部ならびに各学科が求めるポリシーに沿った学修を主体的に遂行できる能力を身に着けていることが望まれます。

情報通信工学科

情報通信工学科では、将来の情報通信、情報メディア、情報デバイスに関わる上で必要となる総合的な基礎学力、柔軟な応用力及び創造力を兼ね備えた人材の養成を目標として掲げています。このため、上記３分野に必要となる学力を養い、その上で専門教育を修得します。現在は漠然としたものでも構いませんが、情報技術に少しでも興味があり、かつ将来に夢を持ってこの分野に関わる面白い仕事をしてみようという学生を求めます。

コンピュータ科学科

コンピュータ科学科は、情報化社会にはなくてはならないコンピュータの利用を通して、人類社会に快適な生活環境を提供できる技術者の育成を目指しています。今や私たちの社会に欠かせないコンピュータの仕組み・基本技術や、ソフトウェア、コンピュータ応用、情報セキュリティ等への興味を持ち、数学的な基礎学力を持って国際的に活躍することを志す学生を求めます。

情報デザイン学科

情報デザイン学科は、人に優しい情報社会をめざし、情報を効率的・効果的に伝えるためのデザイン、データ取得・分析・解釈、課題解決方法の論理的説明ができる人材育成のために、「コンテンツ設計」、「人間情報」、「知識情報」の３つの柱を掲げています。豊かなコミュニケーション能力、数学的な基礎学力、柔軟な思考力を持ち、学科の掲げる柱を構成する専門分野に興味と熱意を持って、知識と専門技術の修得に意欲的に取り組める学生を求めます。

情報科学科

情報科学科では、数学や統計を基盤としたデータ分析技術と、社会や経済の成り立ちに関する知識によって「問題の発見」「問題の分析」を実行し、情報システムの提案、設計、構築によって「問題の解決」に導くことのできる技術者を育成します。そのために、科学、経済、社会の幅広い分野に対して興味を持ち、問題解決のために日々変化する最先端のICT技術を継続的に修得し、またその技術を広く実社会に実装する意欲を持った学生を求めます。

入試ラインナップ

重要 各入試の詳細については、本学ホームページおよび各募集要項で必ずご確認ください。

入試種別		募集学部学科	教科科目	試験日	入試のポイント	試験会場
一般選抜	S日程（全学統一）	全学部	3教科 3科目型	1月28日(水)	P. 10	本学 （新宿キャンパス・八王子キャンパス）、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、静岡、名古屋、大阪
	A日程（前期）	全学部	3教科 3科目型	2月5日(木)	P. 12	本学 （新宿キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、甲府、長野、静岡、名古屋、広島、福岡
				2月6日(金)		
				2月7日(土)		本学 （新宿キャンパス）
				2月8日(日)		
	英語外部試験利用日程	全学部※	2教科 2科目型	2月5日(木)	P. 14	本学 （新宿キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、甲府、長野、静岡、名古屋、広島、福岡
				2月6日(金)		
				2月7日(土)		本学 （新宿キャンパス）
				2月8日(日)		
	B日程（中期）	全学部※	3教科 3科目型	2月22日(日)	P. 16	本学 （新宿キャンパス）、仙台、宇都宮、高崎、千葉、長野、名古屋
	M日程（後期）	全学部※	2教科 2科目型	3月7日(土)	P. 20	本学 （新宿キャンパス）

※一部専攻・コースをのぞく。

入試種別		募集学部学科	教科科目	試験日	入試のポイント	試験会場
大学入学共通テスト利用	前期日程	全学部	3教科 3科目型 4教科 4科目型	1月17日(土) 1月18日(日) 本学での個別学力試験等は行いません	P. 22	本学での個別学力試験等は行いません
	後期日程	全学部※	3教科 3科目型		P. 26	

※一部専攻・コースをのぞく。

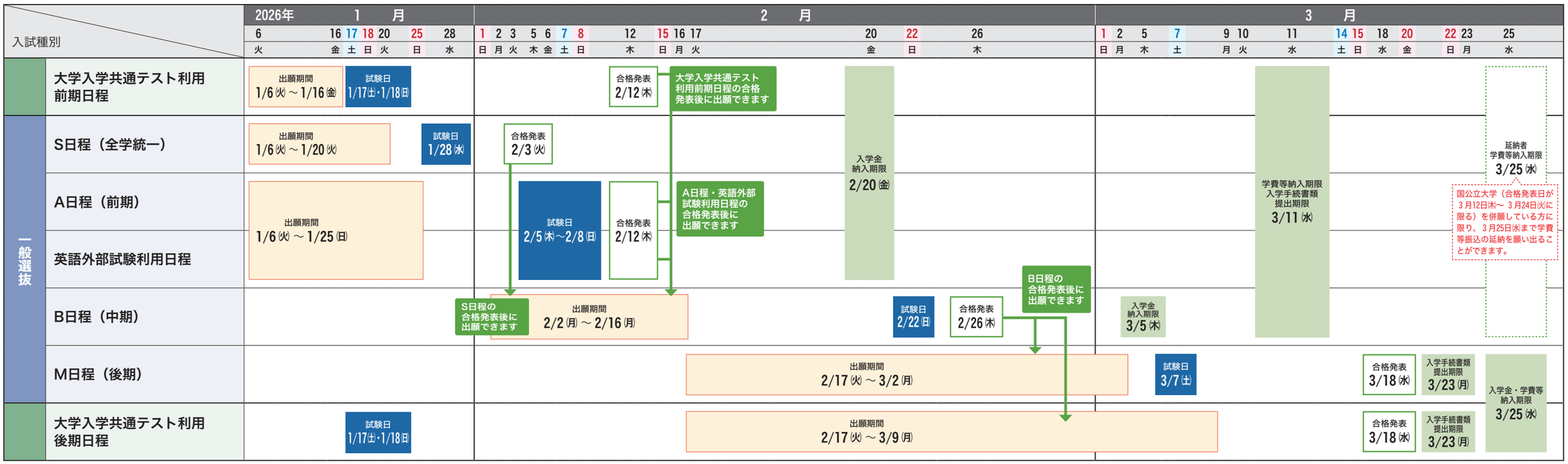
入試種別		募集学部学科	試験日	入試のポイント	試験会場	
学校推薦型選抜	指定校制推薦	全学部※	11月30日(日)	—	本学 （新宿キャンパス） WEB実施	選定された高等学校宛に通知文を送付。 詳細については、各高等学校またはアドミッションセンター（nyushi@kogakuin.ac.jp）までお問い合わせください。
総合型選抜	自己推薦型選抜	全学部※	11月9日(日)	P. 34	本学 （新宿キャンパス）	
	探究成果活用型選抜	全学部※	第一次選考日 11月9日(日) 第二次選考日 11月29日(土)	P. 36	本学 （新宿キャンパス）	
	総合評価型選抜	先進工学部 生命化学科 応用化学科 応用物理学科	11月8日(土) 11月9日(日)	P. 38	本学 （8日：八王子キャンパス 9日：新宿キャンパス）	
特別選抜	海外帰国生徒特別選抜	全学部※	11月9日(日)	—	本学 （新宿キャンパス）	
	国際バカロレア特別選抜	全学部※	11月9日(日)	—	本学 （新宿キャンパス）	
	外国人留学生選抜	全学部※	11月29日(土)	—	本学 （新宿キャンパス）	
	編入学［高等専門学校推薦］	全学部※	11月29日(土)	—	本学 （新宿キャンパス）	
	編入学	全学部※	11月29日(土)	—	本学 （新宿キャンパス）	

※一部専攻・コースをのぞく。

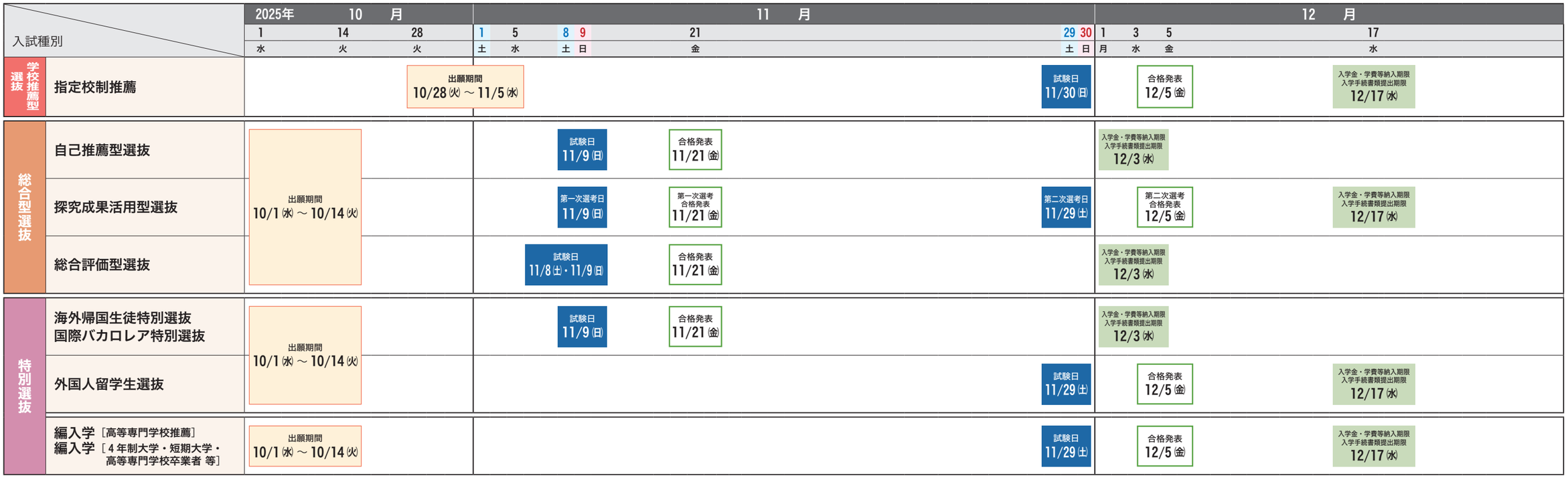
入試種別		選抜方法	試験日	入試のポイント	第一次選考会場（筆記試験）	第二次選考日（面接試験）	第二次選考会場（面接試験）
先進工学部 機械理工学科 航空理工学専攻	自己推薦型選抜	筆記試験＋面接試験	11月9日(日)	—	本学 （新宿キャンパス）	—	
	S日程（全学統一）	2段階選抜	第一次選考日 1月28日(水)	—	本学 （新宿キャンパス・八王子キャンパス）、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、静岡、名古屋、大阪	2月16日(月) 2月17日(火) の指定する日	WEB実施予定
	A日程（前期）	2段階選抜	第一次選考日 2月5日(木) 2月6日(金)	—	本学 （新宿キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、甲府、長野、静岡、名古屋、広島、福岡		
			第一次選考日 2月7日(土) 2月8日(日)		本学 （新宿キャンパス）		
	大学入学共通テスト利用前期日程	2段階選抜		—	本学での個別学力試験等は行いません		
	B日程（中期）	2段階選抜	第一次選考日 2月22日(日)	—	本学 （新宿キャンパス）、仙台、宇都宮、高崎、千葉、長野、名古屋	3月9日(月) 3月10日(火) の指定する日	
	M日程（後期）	筆記試験＋面接試験	筆記試験日 3月7日(土)	—	本学 （新宿キャンパス）		

入試カレンダー

■ 2026年 1 月～ 3 月実施入試



■ 2025年11月～12月実施入試



入学検定料（受験料）の割引について

各入試種別ごとの併願・複数日受験での割引と、入学検定料は下表のとおりです。
併願を検討される際にご活用ください。

一般選抜（S日程、A日程、英語外部試験利用日程、B日程、M日程）の種別間割引制度 NEW

一般選抜を複数回受験すると、2日目以降の入学検定料が**通常の半額の16,500円**で出願できます。

1出願
33,000円
＋
試験日が1日増えるごとに
16,500円

〈例1〉

S日程（全学統一）	33,000円
＋	
A日程（前期）	16,500円
＋	
B日程（中期）	16,500円
＋	
M日程（後期）	16,500円

〈例2〉

A日程（前期）	33,000円
＋	
B日程（中期）	16,500円
＋	
M日程（後期）	16,500円

一般選抜の併願、複数日受験の割引制度

S日程（全学統一）
同日に4学科受験が可能

併願入試判定料1学科につき
10,000円

〈例〉

1学科出願	2学科出願	3学科出願	4学科出願
33,000円	43,000円	53,000円	63,000円

A日程（前期）※
英語外部試験利用日程※
A日程（前期）と英語外部試験利用日程を併願する場合

1出願
33,000円
＋
併願入試判定料1学科につき
10,000円
＋
試験日が1日増えるごとに
16,500円

〈例〉

1日受験	1出願	2出願	3出願	4出願	5出願
	33,000円	43,000円	53,000円	63,000円	73,000円
2日受験	2出願	3出願～			
	49,500円	1出願ごとに ＋10,000円			
3日受験	3出願	4出願～			
	66,000円	1出願ごとに ＋10,000円			
4日受験	4出願	5出願～			
	82,500円	1出願ごとに ＋10,000円			

※S日程（全学統一）とA日程（前期）／英語外部試験利用日程で同じ学科に出願し、S日程（全学統一）でその学科に合格し入学した場合、A日程（前期）／英語外部試験利用日程の同一学科分の検定料を入学後に返還します。なお、同一学科分以外の併願入試判定料は該当しません。

B日程（中期）／M日程（後期）

第2志望学科を申し込んでも入学検定料は1学科分

〈例〉

第1志望	第2志望
33,000円	

大学入学共通テスト利用の併願割引制度

大学入学共通テスト利用 前期日程［3教科型］［4教科型］

3教科型と4教科型を合わせた出願学科数で算出

併願入試判定料1学科につき
10,000円

5出願以上の出願の場合は、追加の検定料は無料

〈例〉

1出願	2出願	3出願	4出願～
15,000円	25,000円	35,000円	45,000円

大学入学共通テスト利用 後期日程

第3志望学科まで申し込んでも入学検定料は同額

〈例〉

第1志望	第2志望	第3志望
15,000円		

入試成績優秀者対象の奨学金制度

入試成績優秀者対象の奨学金制度

種類	区分	受給資格	金額
入学試験成績優秀者奨学金 S日程	給付	入学試験「S日程」において上位の成績で合格し、入学した者	1年次授業料の全額相当額※
入学試験成績優秀者奨学金 A日程	給付（減免）	入学試験「A日程」において上位の成績で合格した者	年間授業料の半額相当額（年間2回の納付額を減額）2年次以降、各学科上位30%以内の成績を収めることで、最大4年間の減免を受けることができる
入学試験成績優秀者奨学金 大学入学共通テスト利用 前期日程	給付（減免）	入学試験「大学入学共通テスト利用前期日程」において上位の成績で合格した者	年間授業料の半額相当額（年間2回の納付額を減額）2年次以降、各学科上位30%以内の成績を収めることで、最大4年間の減免を受けることができる
入学試験成績優秀者奨学金 探究成果活用型選抜	給付（減免）	入学試験「探究成果活用型選抜」において上位の成績で合格した者	年間授業料の半額相当額（年間2回の納付額を減額）2年次以降、各学科上位30%以内の成績を収めることで、最大4年間の減免を受けることができる
入学試験成績優秀者奨学金 自己推薦型選抜	給付	入学試験「自己推薦型選抜」において上位の成績で合格し、入学した者	入学金の全額相当額※
入学試験成績優秀者奨学金 総合評価型選抜	給付	入学試験「総合評価型選抜」において上位の成績で合格し、入学した者	入学金の全額相当額※

※本学入学後に給付します。

■充実した奨学金制度

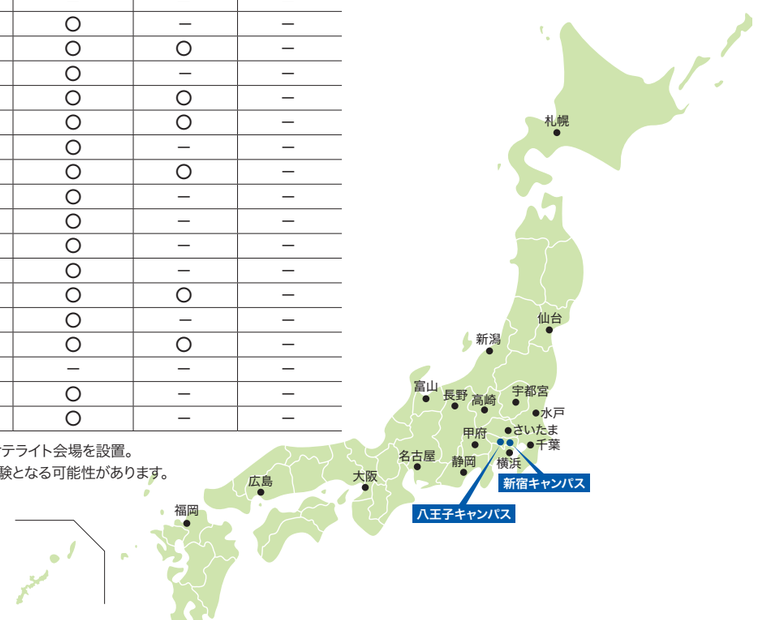
大学後援会給付奨学金	大学成績優秀学生	奨励奨学金	大学院進学奨励学費減免	大学院博士後期課程	研究奨励金
学園奨学金	学園百周年記念奨学金	ハイブリッド留学®奨学金	工学院大学学生チャレンジ	活動奨励金	

全国17都市に試験会場を設置

入試種別によって試験会場は異なります。詳細は下記を参照してください。

	S日程（全学統一）	A日程（前期）※1	英語外部試験利用日程※1	B日程（中期）	M日程（後期）
本学（新宿キャンパス）※2	○	○	○	○	○
本学（八王子キャンパス）	○	－	－	－	－
札　幌	－	○	○	－	－
仙　台	－	○	○	○	－
水　戸	○	○	○	－	－
宇都宮	○	○	○	○	－
高　崎	○	○	○	○	－
さいたま	○	○	○	－	－
千　葉	○	○	○	○	－
横　浜	○	○	○	－	－
新　潟	－	○	○	－	－
富　山	－	○	○	－	－
甲　府	－	○	○	－	－
長　野	－	○	○	○	－
静　岡	○	○	○	－	－
名古屋	○	○	○	○	－
大　阪	○	－	－	－	－
広　島	－	○	○	－	－
福　岡	－	○	○	－	－

※1 A日程および英語外部試験利用日程は2月5日・6日のみサテライト会場を設置。
※2 志願者数によっては、近隣のビルや八王子キャンパスでの受験となる可能性があります。



S日程（全学統一）

試験日 1月28日(水)

ポイント

1月に受験できる早期日程です。

A日程（前期）や共通テスト利用前期日程と併願する受験生が多く、合格発表日も早いので、受験プランが立てやすい日程です。

1回の受験で4学科まで併願が出願可能です。

併願できる学科の組合せはP. 46を参照してください。

奨学金制度の対象試験です。

合格者の上位成績者に対し、**1年次授業料相当額の奨学金を給付**します。

対象人数	41名（2025年度実績）

入学検定料の割引制度があります。

▶P. 8 参照

全国11会場で実施します。

▶次ページ下記参照

試験日程

インターネット出願期間	2026年 1月 6日(火) ～ 1月20日(火)	
試験日	2026年 1月28日(水)	4学科まで併願可能
合格発表	2026年 2月 3日(火) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金納入期限	2026年 2月20日(金)（収納印有効）	
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）	国公立大学（合格発表日が3月12日(木)～3月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**3月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P.28へ	生命化学科	70	8
	応用化学科	95	12
	環境化学科	70	8
	応用物理学科	65	12
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	5
	先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	3
工学部	機械工学科	154	20
	機械システム工学科	105	11
	電気電子工学科	120	12
建築学部※3	まちづくり学科	85	7
	建築学科	145	20
	建築デザイン学科	115	16
	建築学部総合	各学科定員に含む	8
情報学部	情報通信工学科	90	14
	コンピュータ科学科	90	14
	情報デザイン学科	70	11
	情報科学科	60	9
	計	1,399	190

※1　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願要件

出願時に高校等の活動記録［高校での生活や今までの間で、あなたが特に力を入れていたこと（勉学・課外活動・その他）や、それを通して学んだこと・身についたこと］を記述（入力）すること（200字程度）。
※高校等の活動記録は、得点化はせず、入学後の参考資料として活用します。

試験教科科目

配点（300点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目	試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 先進工学部大学院接続型コース	3教科 3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	100点
	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	3教科 3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」	3時限(80分)	100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科	3教科 3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	1時限(90分)	100点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	100点
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3教科 3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	2時限(70分)	100点
			理科	選択	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」 1教科1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	100点
			国語	選択	「国語（現代の国語、言語文化）」	4時限(60分)	

出題範囲

数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…… 全範囲　［物理］…… 全範囲　［化学基礎］…全範囲　［化学］… 全範囲　［生物基礎］… 全範囲　［生物］… 全範囲
国語：［現代の国語］… 全範囲　［言語文化］…古文・漢文を除く

試験時間

1時限	数学	10：00～11：30（90分）
2時限	英語	12：40～13：50（70分）
3時限	理科	14：30～15：50（80分）
4時限	国語	16：30～17：30（60分）

試験会場

1月28日(水)	本学（新宿キャンパス、八王子キャンパス）、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、静岡、名古屋、大阪

※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

併願できる学科の組合せ P.46参照　入学検定料割引制度 P. 8 参照

A日程（前期）

試験日　2月5日(木)～2月8日(日)

ポイント

試験日自由選択制 各日4学科まで出願可能です。

複数の試験日、各日4学科まで出願でき、**最大16出願可能**です。
併願できる学科の組合せはP. 46参照してください。

奨学金制度の対象試験です。

各学科合格者の上位成績者に対して、**年間授業料の50%を減免**し、年間2回の納付額をそれぞれ減額します。一定水準の成績を収めることで、**最大4年間の減免**を受けることができます。

対象人数　66名（2025年度実績）

英語外部試験利用日程と併願可能です。

英語外部試験利用日程と同日併願すると、1回の試験でA日程（前期）と英語外部試験利用日程の入試判定を行います。
また、同日併願割引の対象となります。

入学検定料の割引制度があります。

▶P. 8 参照

※S日程とA日程で同じ学科に出願し、S日程でその学科に合格し入学した場合、A日程の同一学科分の検定料を入学後に返還します。

全国17会場で実施します。

▶次ページ下記参照

試験日程

インターネット出願期間	2026年 1月 6日(火)～1月25日(日)	
試験日	2026年 2月 5日(木) 2月 6日(金) 2月 7日(土) 2月 8日(日)	各日4学科まで併願可能
合格発表	2026年 2月12日(木) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金納入期限	2026年 2月20日(金)（収納印有効）	
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）	国公立大学（合格発表日が3月12日(木)～3月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**3月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P. 28へ	生命化学科	70	18
	応用化学科	95	25
	環境化学科	70	16
	応用物理学科	65	15
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	16
	先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	4
工学部	機械工学科	154	44
	機械システム工学科	105	28
	電気電子工学科	120	31
建築学部※3	まちづくり学科	85	14
	建築学科	145	39
	建築デザイン学科	115	30
	建築学部総合	各学科定員に含む	14
情報学部	情報通信工学科	90	26
	コンピュータ科学科	90	26
	情報デザイン学科	70	20
	情報科学科	60	17
	計	1,399	383

※1　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

試験教科科目

配点（300点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目		試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 先進工学部大学院接続型コース	3教科3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」	1科目を選択 出願時に届け出	1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」		2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」	1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	100点
	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	3教科3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」		1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」		2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」		3時限(80分)	100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科	3教科3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」		1時限(90分)	100点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」		2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」	1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	100点
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3教科3科目型	数学	選択	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」	1科目を選択 出願時に届け出	1時限(90分)	3教科で300点（各100点）
			英語	選択	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	4教科7科目から3教科3科目を選択 出願時に届け出 ※数学の2科目の組合せ、理科の2科目以上の組合せ不可。	2時限(70分)	
			理科	選択	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」	1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	
			国語	選択	「国語（現代の国語、言語文化）」 ※2/5・6のみ		4時限(60分)	

出題範囲

数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］…全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］……全範囲　［物理］……全範囲　［化学基礎］……全範囲　［化学］…全範囲　［生物基礎］…全範囲　［生物］…全範囲
国語：［現代の国語］…全範囲　［言語文化］…古文・漢文を除く

試験時間

1時限	数学	10：00～11：30（90分）
2時限	英語	12：40～13：50（70分）
3時限	理科	14：30～15：50（80分）
4時限	国語	16：30～17：30（60分）

※国語は2/5・6のみ選択可能

試験会場

2月5日(木) 6日(金)	本学（新宿キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、甲府、長野、静岡、名古屋、広島、福岡
2月7日(土) 8日(日)	本学（新宿キャンパス）

※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

併願できる学科の組合せ　P.46参照　　入学検定料割引制度　P. 8 参照

英語外部試験利用日程

試験日　2月5日(木)～2月8日(日)

ポイント

英語の試験が免除されます。

英語外部試験、検定試験において指定したスコアを提出することにより、試験日は英語を除いた学科指定の２科目のみで受験できます。
また、数学、理科、国語の試験問題はA日程（前期）と同一問題です。

試験日自由選択制 各日４学科まで出願可能です。

複数の試験日、各日４学科まで出願でき、**最大16出願可能**です。
併願できる学科の組合せはP. 46参照してください。

入学検定料の割引制度があります。

▶ P. 8 参照

※S日程と英語外部試験利用日程で同じ学科を出願し、S日程でその学科に合格し入学した場合、英語外部試験利用日程の同一学科分の検定料を入学後に返還します。

A日程(前期)と併願可能です。

A日程（前期）と同日併願すると、１回の試験で英語外部試験利用日程とA日程（前期）の入試判定を行います。また、同日併願割引の対象となります。

※A日程（前期）と併願する場合はA日程（前期）で必要とされる英語以外の試験科目が課されます。

全国17会場で実施します。

▶ 次ページ下記参照

試験日程

インターネット出願期間	2026年 1月 6日(火) ～ 1月25日(日)	
試験日	2026年 2月 5日(木) 2月 6日(金) 2月 7日(土) 2月 8日(日)	各日４学科まで出願可能
合格発表	2026年 2月12日(木) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金納入期限	2026年 2月20日(金)（収納印有効）	
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）	国公立大学（合格発表日が３月12日(木)～３月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**３月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1	生命化学科	70	10
	応用化学科	95	
	環境化学科	70	
	応用物理学科	65	
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	
	先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	
工学部	機械工学科	154	6
	機械システム工学科	105	
	電気電子工学科	120	
建築学部※3	まちづくり学科	85	5
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
	建築学部総合	各学科定員に含む	
情報学部	情報通信工学科	90	5
	コンピュータ科学科	90	
	情報デザイン学科	70	
	情報科学科	60	
	計	1,399	26

※１　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。機械理工学科航空理工学専攻の募集はありません。
※２　機械理工学科の入学定員。
※３　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、３年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

以下の英語外部試験、検定試験のいずれかにおいて、基準スコア以上を保持していること。

＊基準スコア

実用英語技能検定(CSE)	TOEFL®		TOEIC® L&R	TOEIC® L&R +TOEIC® S&W	GTEC（４技能）	TEAP	IELTS™	Cambridge English
	iBT	PBT						
1750	38	425	400	575	850	RLWS 186	3.5	140

※2024年２月以降に実施された英語外部試験に限り、有効とします。　※出願時にスコアの原本またはコピーの提出が必要です。
※GTEC（４技能）は OFFICIAL SCORE の成績のみを有効とします。

試験教科科目

配点（200点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目		試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 先進工学部大学院 接続型コース	２教科 ２科目型	数学	必須	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C)」 「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)」	１科目を選択 出願時に届け出	１時限 (90分)	100点
			理科	必須	「物理(物理基礎、物理)」 「化学(化学基礎、化学)」 「生物(生物基礎、生物)」	１科目を選択 出願時に届け出	３時限 (80分)	100点
	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	２教科 ２科目型	数学	必須	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C)」		１時限 (90分)	100点
			理科	必須	「物理(物理基礎、物理)」		３時限 (80分)	100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科	２教科 ２科目型	数学	必須	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C)」		１時限 (90分)	100点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	必須	「物理(物理基礎、物理)」 「化学(化学基礎、化学)」	１科目を選択 出願時に届け出	３時限 (80分)	100点
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	２教科 ２科目型	数学	選択	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C)」 「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)」	１科目を選択 出願時に届け出	１時限 (90分)	２教科で 200点 (各100点)
			理科	選択	「物理(物理基礎、物理)」 「化学(化学基礎、化学)」 「生物(生物基礎、生物)」	１科目を選択 出願時に届け出	３時限 (80分)	
			国語	選択	「国語(現代の国語、言語文化)」　※２/５・６のみ		４時限 (60分)	

３教科６科目から２教科２科目を選択
出願時に届け出
※数学の２科目の組合せ、理科の２科目以上の組合せ不可。

出題範囲

数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…… 全範囲　［物理］…… 全範囲　［化学基礎］…… 全範囲　［化学］… 全範囲　［生物基礎］… 全範囲　［生物］… 全範囲
国語：［現代の国語］… 全範囲　［言語文化］… 古文・漢文を除く

試験時間

１時限	数学	10：00～11：30（90分）
２時限	英語	―
３時限	理科	14：30～15：50（80分）
４時限	国語	16：30～17：30（60分）

※国語は２/５・６のみ選択可能

試験会場

２月５日(木) ６日(金)	本学（新宿キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、甲府、長野、静岡、名古屋、広島、福岡
２月７日(土) ８日(日)	本学（新宿キャンパス）

※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

A日程（前期）との併願について　P.46参照
入学検定料割引制度　P. 8 参照

B日程（中期）

試験日 2月22日(日)

ポイント

A日程（前期）などの合格発表後に出願可能です。

S日程（全学統一）・A日程（前期）・英語外部試験利用日程・大学入学共通 テスト利用前期日程の合格発表後に出願できます。

本学試験型に加え、大学入学共通テストプラス型を選択可能です。

本学試験型（3教科3科目）と大学入学共通テストプラス型（本学2教科2科目＋大学入学共通テスト1教科1科目）の2パターンから選考方法を選択できます。

※本学試験型と大学入学共通テストプラス型の両方に申し込むことはできません。

第2志望学科の申し込みが可能です。

成績が第1志望学科の合格ラインに満たなくとも、第2志望学科の合格ラインを満たしていれば、第2志望学科での合格となります。

※機械理工学科航空理工学専攻は第1志望のみの募集となります。

入学検定料は1学科分です。

第2志望学科を申し込んでも検定料は1学科分です。

1出願	33,000円

全国7会場で実施します。

▶P.18、19下記参照

試験日程

インターネット出願期間	2026年 2月 2日(月) ～ 2月16日(月)	
試験日	2026年 2月22日(日)	
合格発表	2026年 2月26日(木) 10：00	[合格発表方法] 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金納入期限	2026年 3月 5日(木)（収納印有効）	
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）	国公立大学（合格発表日が3月12日(木)～3月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**3月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P.30へ	生命化学科	70	6
	応用化学科	95	8
	環境化学科	70	7
	応用物理学科	65	5
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	6※3
工学部	機械工学科	154	5
	機械システム工学科	105	5
	電気電子工学科	120	5
建築学部※4	まちづくり学科	85	20
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
	建築学部総合	各学科定員に含む	
情報学部	情報通信工学科	90	26
	コンピュータ科学科	90	
	情報デザイン学科	70	
	情報科学科	60	
	計	1,399	93

※1　先進工学部…先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　機械理工学科の募集人員。
※4　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

本学試験型と大学入学共通テストプラス型について

B日程（中期）では、
① 3教科3科目とも本学の試験を受験する「本学試験型」
② 本学の試験では2教科2科目を受験し、英語の得点については大学入学共通テストの得点で入試判定を行う「大学入学共通テストプラス型」（建築学部は国語も選択可）
のどちらかに出願できます。

※「本学試験型」と「大学入学共通テストプラス型」の両方に申し込むことはできません。
※本学で受験する科目は、同一問題になります。

［工学部機械工学科を受験する例］

どちらかに出願

本学試験型		大学入学共通テストプラス型	
英語 →	本学の試験を受験	英語 →	共通テストの得点で判定
数学 →	本学の試験を受験	数学 →	本学の試験を受験
物理 →	本学の試験を受験	物理 →	本学の試験を受験

［建築学部建築学科を受験する例］

どちらかに出願

本学試験型		大学入学共通テストプラス型 パターン①	
英語 →	本学の試験を受験	英語 →	共通テストの得点で判定
数学 →	本学の試験を受験	数学 →	本学の試験を受験
物理 →	本学の試験を受験	物理 →	本学の試験を受験

大学入学共通テストプラス型 パターン②	
英語 →	本学の試験を受験
数学 →	本学の試験を受験
国語 →	共通テストの得点で判定

※国語は、大学入学共通テストプラス型でのみ選択できます。英語（共通テスト利用）と国語を同時に選択することはできません。

志望制について

B日程（中期）では、出願時に第2志望の学科を申し込むことができます。

先進工学部、工学部、情報学部志願者の志望制について

出願時に先進工学部、工学部および情報学部の学科の中から、第1志望とした学科以外の学科を第2志望として申し込むことができます。

第1志望出願学科		第2志望申し込み可能学科	
先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻	先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻
工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科	工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科／情報科学科	情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科／情報科学科

［志望申し込みできる例 ○ と志望申し込みできない例 ✕ ］

○	工学部 機械工学科	＋	工学部 機械システム工学科	
✕	情報学部 情報デザイン学科	＋	情報学部 情報デザイン学科	※第1志望学科と同じ学科を第2志望学科として申し込むことはできません。

建築学部志願者の志望制について

出願時に建築学部の中から、第1志望とした学科以外の学科を第2志望として申し込むことができます。

建築学部・第1志望学科		建築学部・第2志望学科
まちづくり学科／建築学科 建築デザイン学科／建築学部総合	＋	まちづくり学科／建築学科 建築デザイン学科／建築学部総合

入試ガイドに記載されている選抜方法と異なる方法で選抜を実施する場合があります。
最新の入試情報は、工学院大学ホームページ（入試サイト）をご確認ください。

出願の際は必ず入試要項を確認してください。

B日程（中期）

試験日 2月22日(日)

本学試験型（3教科3科目）

試験教科科目 / 配点（300点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目	試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科	3教科 3科目型	英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	1時限 (70分)	100点
			数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	2時限 (90分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点
	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	3教科 3科目型	英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	1時限 (70分)	100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	2時限 (90分)	100点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3教科 3科目型	英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」 3教科3科目を選択 出願時に届け出 ※数学の2科目の組合せ、理科の2科目以上の組合せ不可。	1時限 (70分)	100点
			数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	2時限 (90分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点

出題範囲

数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…… 全範囲　［物理］…… 全範囲　［化学基礎］…… 全範囲　［化学］… 全範囲　［生物基礎］… 全範囲　［生物］… 全範囲

試験時間

1時限	英語	10：00〜11：10（70分）
2時限	数学	12：30〜14：00（90分）
3時限	理科	14：40〜16：00（80分）

試験会場

2月22日(日)	本学（新宿キャンパス）、仙台、宇都宮、高崎、千葉、長野、名古屋

※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

大学入学共通テストプラス型（本学2教科2科目＋大学入学共通テスト1教科1科目）

試験教科科目 / 配点（300点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	区分	科目	試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科	3教科 3科目型	英語	必須	共通テスト利用	「英語」［リーディング］ 「英語」［リスニング］ 判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算したうえで合計100点満点に換算し判定に用います。		100点
			数学	必須	本学試験	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	2時限 (90分)	100点
			理科	必須	本学試験	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 「生物（生物基礎、生物）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点
	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	3教科 3科目型	英語	必須	共通テスト利用	「英語」［リーディング］ 「英語」［リスニング］ 判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算したうえで合計100点満点に換算し判定に用います。		100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		数学	必須	本学試験	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	2時限 (90分)	100点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	必須	本学試験	「物理（物理基礎、物理）」 「化学（化学基礎、化学）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3教科 3科目型	英語	選択	本学試験 ①	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」 1科目を選択 出願時に届け出	1時限 (70分)	100点
					共通テスト利用 ②	「英語」［リーディング］ 「英語」［リスニング］ 判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算したうえで合計100点満点に換算し判定に用います。		100点
			数学	選択	本学試験	③「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」 ④「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」 1科目を選択 出願時に届け出	2時限 (90分)	100点
			理科	選択	本学試験	⑤「物理（物理基礎、物理）」 ⑥「化学（化学基礎、化学）」 ⑦「生物（生物基礎、生物）」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限 (80分)	100点
			国語	選択	共通テスト利用 ⑧	「国語」（近代以降の文章のみ） 判定方式 「国語（近代以降の文章）（110点満点）」を100点満点に換算し判定します。		100点

①〜⑧から3つを選択し出願時に届け出すること。
※英語の2科目の組合せは不可（①、②）
※数学の2科目の組合せは不可（③、④）
※理科の2科目以上の組合せは不可（⑤、⑥、⑦）
※英語（共通テスト利用）と国語の組合せは不可（②、⑧）

本学試験 出題範囲

数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…… 全範囲　［物理］…… 全範囲　［化学基礎］…… 全範囲　［化学］… 全範囲　［生物基礎］… 全範囲　［生物］… 全範囲

試験時間

1時限	英語	10：00〜11：10（70分）
2時限	数学	12：30〜14：00（90分）
3時限	理科	14：40〜16：00（80分）

試験会場

2月22日(日)	本学（新宿キャンパス）、仙台、宇都宮、高崎、千葉、長野、名古屋

※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

M日程（後期）

試験日 3月7日(土)

ポイント

B日程(中期)の合格発表後に出願可能です。

2教科2科目で受験できます。

得意な科目で受験できます（先進工学部・工学部・情報学部は数学の選択が必須です）。

本学(新宿キャンパス)で実施します。

新宿駅から徒歩5分の新宿キャンパスで受験できます。
※収容定員を超過した場合、他会場に振替となります。

第2志望学科の申し込みが可能です。

成績が第1志望学科の合格ラインに満たなくとも、第2志望学科の合格ラインを満たしていれば、第2志望学科での合格となります。
※機械理工学科航空理工学専攻は第1志望のみの募集となります。

入学検定料は1学科分です。

第2志望学科を申し込んでも検定料は1学科分です。

1出願	33,000円

試験日程

インターネット出願期間	2026年 2月17日(火) ～ 3月2日(月)	
試験日	2026年 3月7日(土)	
合格発表	2026年 3月18日(水) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学手続書類提出期限	2026年 3月23日(月)（消印有効）	
入学金・学費等納入期限	2026年 3月25日(水)（収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P.31へ	生命化学科	70	10※3
	応用化学科	95	
	環境化学科	70	
	応用物理学科	65	
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	
工学部	機械工学科	154	4
	機械システム工学科	105	
	電気電子工学科	120	
建築学部※4	まちづくり学科	85	5
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
	建築学部総合	各学科定員に含む	
情報学部	情報通信工学科	90	6
	コンピュータ科学科	90	
	情報デザイン学科	70	
	情報科学科	60	
	計	1,399	25

※1　先進工学部…先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　先進工学部の募集人員。
※4　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

試験教科科目

配点（200点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目	試験時間	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	2教科2科目型	英語	選択	「英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)」	1時限(70分)	2教科で200点(各100点)
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		数学	必須	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)」	2時限(90分)	
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	選択	「物理(物理基礎、物理)」 「化学(化学基礎、化学)」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	
			※英語と理科から1教科1科目を選択				
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	2教科2科目型	英語	選択	「英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)」 3教科4科目から2教科2科目を選択 ※理科の2科目の組合せ不可。	1時限(70分)	2教科で200点(各100点)
			数学	選択	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)」	2時限(90分)	
			理科	選択	「物理(物理基礎、物理)」 「化学(化学基礎、化学)」 1科目を選択 出願時に届け出	3時限(80分)	

出題範囲
数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］… 全範囲　［数学B］……「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…… 全範囲　［物理］…… 全範囲　［化学基礎］…… 全範囲　［化学］… 全範囲

試験時間

1時限	英語	10：00～11：10（70分）
2時限	数学	12：30～14：00（90分）
3時限	理科	14：40～16：00（80分）

試験会場

3月7日(土)	本学（新宿キャンパス）

志望制について

M日程（後期）では、出願時に第2志望の学科を申し込むことができます。

先進工学部、工学部、情報学部志願者の志望制について

出願時に先進工学部、工学部および情報学部の学科の中から、第1志望とした学科以外の学科を第2志望として申し込むことができます。

第1志望出願学科		第2志望申し込み可能学科	
先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻	先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻
工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科	工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科／情報科学科	情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科／情報科学科

［志望申し込みできる例 ○ と志望申し込みできない例 ✕ ］

○ 工学部　機械工学科 ＋ 工学部　機械システム工学科

✕ 情報学部　情報デザイン学科 ＋ 情報学部　情報デザイン学科

※第1志望学科と同じ学科を第2志望学科として申し込むことはできません。

建築学部志願者の志望制について

出願時に建築学部の中から、第1志望とした学科以外の学科を第2志望として申し込むことができます。

建築学部・第1志望学科		建築学部・第2志望学科
まちづくり学科／建築学科 建築デザイン学科／建築学部総合	＋	まちづくり学科／建築学部総合 建築デザイン学科／建築学部総合

大学入学共通テスト利用　前期日程［3教科型］［4教科型］

ポイント

3教科型・4教科型の両方に出願可能です。

同一の学科に、3教科型と4教科型の2つの方式で出願することもでき、合格のチャンスが広がります。

大学入学共通テストの得点で入試判定します。

本学での個別学力試験等は行いません。

複数学部・学科に同時出願可能です。

複数の学部・学科に同時出願（併願）が可能です。複数の学科に出願すれば、それだけチャンスが広がります。

奨学金制度の対象試験です。

各学科合格者の上位成績者に対して、**年間授業料の50%を減免**し、年間2回の納付額をそれぞれ減額します。一定水準の成績を収めることで、**最大4年間の減免**を受けることができます。

対象人数	391名（2025年度実績）

選択科目は高得点のものを採用します。

選択科目については、受験したなかで**最も高得点のもの（ただし、理科、地理歴史・公民については第1解答科目）を入試判定に用います。**

入学検定料の割引制度があります。

▶次ページ下段参照

試験日程

インターネット出願期間	2026年 1月 6日(火)～1月16日(金)	
選考方法	本学での個別学力試験等は行いません。大学入学共通テストの成績と書類審査により、入学者を選抜します。	
合格発表	2026年 2月12日(木) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金納入期限	2026年 2月20日(金)（収納印有効）	
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）	国公立大学（合格発表日が3月12日(木)～3月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**3月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員※1
先進工学部※2 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P.28へ	生命化学科	70	16
	応用化学科	95	18
	環境化学科	70	17
	応用物理学科	65	13
	機械理工学科機械理工学専攻	65※3	8
	先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	6
工学部	機械工学科	154	40
	機械システム工学科	105	30
	電気電子工学科	120	32
建築学部※4	まちづくり学科	85	17
	建築学科	145	36
	建築デザイン学科	115	28
	建築学部総合	各学科定員に含む	16
情報学部	情報通信工学科	90	20
	コンピュータ科学科	90	20
	情報デザイン学科	70	16
	情報科学科	60	14
	計	1,399	347

※1　募集人員は大学入学共通テスト利用前期日程の3教科型と4教科型を合わせた人数です。
※2　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。
※3　機械理工学科の入学定員。
※4　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

【3教科型】と【4教科型】の同時出願について

大学入学共通テスト利用前期日程では、【3教科型】と【4教科型】の両方での出願ができます。
同一の学科に2つの方式で出願することもでき、合格のチャンスが広がります。

■Aさんの換算点の例（600点満点中 合格最低点が380点の場合）

試験方式	受験科目				合計	合否
3教科型	数学 130／200	英語 110／200	理科 140／200		380／600	合格
4教科型	数学 130／200	英語 110／200	理科 70／100	国語 60／100	370／600	不合格

■Bさんの換算点の例（600点満点中 合格最低点が380点の場合）

試験方式	受験科目				合計	合否
3教科型	数学 140／200	英語 100／200	理科 130／200		370／600	不合格
4教科型	数学 140／200	英語 100／200	理科 65／100	国語 75／100	380／600	合格

入学検定料割引制度

3教科型と4教科型の合計で**2出願以上の場合、検定料が1出願につき+10,000円**になります。
5出願以上の場合は、追加の検定料は無料です。

併願検定料割引制度	1出願	2出願	3出願	4出願～
	15,000円	25,000円	35,000円	45,000円

1出願につき+10,000円となります。

大学入学共通テスト利用　前期日程［3教科型］［4教科型］

3教科型

試験教科科目　**配点（600点満点）**

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目			配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 先進工学部大学院 接続型コース	3教科 3科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			100点 ＋ 100点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
			理科	必須	理科	「物理」 「化学」 「生物」	判定方式 いずれか1科目を判定の対象とし、200点満点に換算します。「物理」「化学」「生物」のうち、第1解答科目の得点を判定に用います。	200点
			3教科3科目の総合点（600点満点）で判定します。					
先進工学部	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	3教科 3科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			100点 ＋ 100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	必須	理科	「物理」 「化学」	判定方式 いずれか1科目を判定の対象とし、200点満点に換算します。「物理」「化学」のうち、第1解答科目の得点を判定に用います。	200点
			3教科3科目の総合点（600点満点）で判定します。					
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3教科 3科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」 「数学Ⅰ, 数学A」	判定方式 いずれかを判定の対象とし、200点満点に換算します。いずれも受験した場合は、高い得点を判定に用います。		200点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
			理科	選択	理科	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	判定方式 ●「国語（近代以降の文章）（110点満点）」を100点に換算します。 ●いずれか1科目を判定の対象とし、200点満点に換算します。 ●2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を判定に用います。ただし、「理科」については、第1解答科目の得点を判定に用います。	200点
			国語	選択	「国語」 （近代以降の文章のみ）			
			3教科3科目の総合点（600点満点）で判定します。					

※志望する学科の指定する教科・科目を満たしていない場合は、入試判定の対象とはなりません。

4教科型

試験教科科目　**配点（600点満点）**

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目			配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 先進工学部大学院 接続型コース	4教科 4科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			100点 ＋ 100点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
			理科	必須	理科	「物理」 「化学」 「生物」	判定方式 「物理」「化学」「生物」のうち、第1解答科目の得点を判定に用います。	100点
			国語	選択	「国語」 （近代以降の文章のみ）		判定方式 ●近代以降の文章（110点満点）を100点に換算し判定に用います。 ●2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を判定に用います。	100点
			情報	選択	「情報Ⅰ」			
			4教科4科目の総合点（600点満点）で判定します。					
先進工学部	応用物理学科 機械理工学科 機械理工学専攻	4教科 4科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			100点 ＋ 100点
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		理科	必須	理科	「物理」 「化学」	判定方式 「物理」「化学」のうち、第1解答科目の得点を判定に用います。	100点
			国語	選択	「国語」 （近代以降の文章のみ）		判定方式 ●近代以降の文章（110点満点）を100点に換算し判定に用います。 ●2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を判定に用います。	100点
			情報	選択	「情報Ⅰ」			
			4教科4科目の総合点（600点満点）で判定します。					
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	4教科 4科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」＋「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」 「数学Ⅰ, 数学A」	判定方式 いずれかを判定の対象とし、200点満点に換算します。いずれも受験した場合は、高い得点を判定に用います。		200点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。		200点
			理科	選択	理科	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	判定方式 ●「国語（近代以降の文章）（110点満点）」を100点に換算します。 ●いずれか2科目を判定の対象とし、それぞれ100点満点に換算します。 ●3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に用います。ただし、「理科」「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を判定に用います。	100点 × 2科目
			国語	選択	「国語」 （近代以降の文章のみ）			
			地理歴史・公民	選択	「歴史総合, 世界史探究」 「歴史総合, 日本史探究」 「地理総合, 地理探究」 「地理総合／歴史総合／公共」から2出題範囲 「公共, 倫理」 「公共, 政治・経済」			
			情報	選択	「情報Ⅰ」			
			4教科4科目の総合点（600点満点）で判定します。					

※志望する学科の指定する教科・科目を満たしていない場合は、入試判定の対象とはなりません。

大学入学共通テスト利用　後期日程

ポイント

大学入学共通テストの得点で入試判定します。

本学での個別学力試験等は行いません。

第 2・3 志望学科まで申し込みが可能です。

試験科目が同一の学部学科間で第 3 志望まで申し込むことができます。成績が第 1 志望学科の合格ラインに満たなくとも、下位志望学科の合格ラインを満たしていれば、下位志望学科での合格となります。

選択科目は高得点のものを採用します。

選択科目については、受験したなかで**最も高得点のもの（ただし、理科、地理歴史・公民については第 1 解答科目）を入試判定に用います。**

入学検定料は 1 学科分です。

第 3 志望学科まで申し込んでも検定料は 1 学科分です。

入学検定料	15,000円

〈例〉

第 1 志望	第 2 志望	第 3 志望
15,000円		

試験日程

インターネット出願期間	2026年 2 月17日（火）～ 3 月 9 日（月）	
選考方法	本学での個別学力試験等は行いません。 大学入学共通テストの成績と書類審査により、入学者を選抜します。	
合格発表	2026年 3 月18日（水）10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学手続書類提出期限	2026年 3 月23日（月）（消印有効）	
入学金・学費等納入期限	2026年 3 月25日（水）（収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1※2	生命化学科	70	5
	応用化学科	95	
	環境化学科	70	
	応用物理学科	65	
	機械理工学科機械理工学専攻	65※3	
	先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	
工学部	機械工学科	154	2
	機械システム工学科	105	
	電気電子工学科	120	
建築学部※4	まちづくり学科	85	10
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
	建築学部総合	各学科定員に含む	
情報学部	情報通信工学科	90	4
	コンピュータ科学科	90	
	情報デザイン学科	70	
	情報科学科	60	
	計	1,399	21

※1　先進工学部…機械理工学科航空理工学専攻の募集はありません。
※2　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。
※3　機械理工学科の入学定員。
※4　建築学部…各学科（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）指定の出願に加え、3 年次に学科に所属する建築学部総合にも出願できます。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

試験教科科目　配点（600点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目	配点
先進工学部	生命化学科 応用化学科 環境化学科 応用物理学科 機械理工学科 　機械理工学専攻 先進工学部大学院 　接続型コース	3 教科 3 科目型	数学	必須	「数学Ⅰ, 数学A」+「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	100点 + 100点
			外国語	選択	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】 判定方式：リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。	200点 × 2 科目
			理科	選択	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から 2 出題範囲 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	
工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子工学科		国語	選択	「国語」（近代以降の文章のみ）	
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科		地理歴史・公民	選択	「歴史総合, 世界史探究」 「歴史総合, 日本史探究」 「地理総合, 地理探究」 「地理総合／歴史総合／公共」から 2 出題範囲 「公共, 倫理」 「公共, 政治・経済」	
			情報	選択	「情報Ⅰ」 判定方式：●「国語」（近代以降の文章）（110点満点）を100点に換算し判定します。●いずれか 2 教科 2 科目を判定対象とし、200点満点に換算します。●3 科目以上を受験した場合は、高得点の科目順に判定を行います。●「理科」「地理歴史」「公民」については、第 1 解答科目の得点を判定に用います。	
			3 教科 3 科目の総合点（600点満点）で判定します。			
建築学部	まちづくり学科 建築学科 建築デザイン学科 建築学部総合	3 教科 3 科目型	数学	必須選択	「数学Ⅰ, 数学A」または「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	200点 × 3 科目
			外国語	必須選択	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】 判定方式：リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。	
			理科	選択	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から 2 出題範囲 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	
			国語	選択	「国語」（近代以降の文章のみ）	
			地理歴史・公民	選択	「歴史総合, 世界史探究」 「歴史総合, 日本史探究」 「地理総合, 地理探究」 「地理総合／歴史総合／公共」から 2 出題範囲 「公共, 倫理」 「公共, 政治・経済」	
			情報	選択	「情報Ⅰ」 判定方式：●「国語」（近代以降の文章）（110点満点）を100点に換算し判定します。●いずれか 3 教科 3 科目を判定対象とし、200点満点に換算します。●4 科目以上を受験した場合は、高得点の科目順に判定を行います。●「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」の組み合わせは判定対象になりません。●「理科」「地理歴史」「公民」については、第 1 解答科目の得点を判定に用います。	
			3 教科 3 科目の総合点（600点満点）で判定します。			

※志望する学科の指定する教科・科目を満たしていない場合は、入試判定の対象とはなりません。

航空理工学専攻

S日程（全学統一）／A日程（前期）／大学入学共通テスト利用 前期日程

出願から第一次選考合格発表まで

S日程（全学統一）	出願期間	2026年 1月 6日(火) ～ 1月20日(火)
	第一次選考日	2026年 1月28日(水)
	第一次選考合格発表	2026年 2月 3日(火) 10：00
A日程（前期）	出願期間	2026年 1月 6日(火) ～ 1月25日(日)
	第一次選考日	2026年 2月 5日(木) ～ 2月 8日(日)
	第一次選考合格発表	2026年 2月12日(木) 10：00
大学入学共通テスト利用前期日程	出願期間	2026年 1月 6日(火) ～ 1月16日(金)
	第一次選考日	本学での個別学力試験は行いません。大学入学共通テストの成績と書類審査により、第一次選考の判定をします。
	第一次選考合格発表	2026年 2月12日(木) 10：00

［合格発表方法］
- 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
- 第一次選考通過者には、第二次選考の案内を通知します。

第二次選考から入学手続まで

（航空理工学専攻 一次選考通過）

第二次選考日（右記期間の指定日）	2026年 2月16日(月)・2月17日(火)
第二次選考合格発表	2026年 2月26日(木) 10：00
入学金納入期限	2026年 3月 5日(木)（収納印有効）
学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2026年 3月11日(水)（消印・収納印有効）

国公立大学（合格発表日が3月12日(木)～3月24日(火)に限る）を併願している方に限り、**3月25日(水)まで学費等振込の延納を願い出ることができます。**

募集人員

学部	学科・専攻	入試種別	入学定員	募集人員
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	S日程（全学統一）	65※1	2
		A日程（前期）		3
		大学入学共通テスト利用 前期日程		3
		計	65	8

※1　機械理工学科の入学定員。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

- 【S日程（全学統一）のみ】出願時に高校等の活動記録［高校での生活や今までの間で、あなたが特に力を入れていたこと（勉学・課外活動・その他）や、それを通して学んだこと・身についたこと］を記述（入力）すること（200字程度）。
  ※高校等の活動記録は、得点化はせず、入学後の参考資料として活用します。
- 以下の英語外部試験、検定試験のいずれかにおいて、基準スコア以上を保持していること。

＊基準スコア

実用英語技能検定（CSE）	TOEFL®		TOEIC®L&R	TOEIC® L&R+TOEIC® S&W	GTEC（4技能）	TEAP	IELTS™
	iBT	PBT				RLWS	
1800	38	425	400	575	850	186	3.5

※2024年2月以降に実施された英語外部試験に限り、有効とします。　※出願時にスコアの原本またはコピーの提出が必要です。
※GTEC（4技能）はOFFICIAL SCOREの成績のみ有効とします。

- 合格後、3月25日（水）までに航空身体検査証明［第1種相当］の適合を証明する書類、あるいは基準に適合する見込みがあることを証明する書類を提出すること（コピー可）。なお2025年9月1日以降に受診、発行されたものに限る。
- 合格後、3月25日（水）までに航空機操縦練習許可書のコピーを提出すること。提出時までに交付が間に合わない場合には航空機操縦練習許可申請書のコピーを提出すること。
  ※航空身体検査の受診や航空機操縦練習許可書の発行には時間を要しますので、余裕をもって手続きを行ってください
  （航空身体検査受診から航空機操縦練習許可書の発行まで最短でも約1か月を要します）。

第一次選考

試験教科科目　配点

S日程（全学統一）・A日程（前期）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目	試験時間	配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	3教科 3科目型	数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	1時限(90分)	100点
			英語	必須	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	2時限(70分)	100点
			理科	必須	「物理（物理基礎、物理）」	3時限(80分)	100点

出題範囲
数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］…全範囲　［物理］…全範囲

大学入学共通テスト利用前期日程【3教科型】（600点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目		配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	3教科 3科目型	数学	必須	「数学Ⅰ、数学A」＋「数学Ⅱ、数学B、数学C」		100点＋100点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式：リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。	200点
			理科	必須	理科 「物理」「化学」	判定方式：いずれか1科目を判定の対象とし、200点満点に換算します。「物理」「化学」のうち、第1解答科目の得点を入試判定に用います。	200点
			3教科3科目の総合点（600点満点）で判定します。				

大学入学共通テスト利用前期日程【4教科型】（600点満点）

学部	学科	試験方式	教科	必須・選択	科目		配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	4教科 4科目型	数学	必須	「数学Ⅰ、数学A」＋「数学Ⅱ、数学B、数学C」		100点＋100点
			外国語	必須	「英語」【リーディング】 「英語」【リスニング】	判定方式：リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、計200点満点を判定に用います。	200点
			理科	必須	理科 「物理」「化学」	判定方式：「物理」「化学」のうち、第1解答科目の得点を判定に用います。	100点
			国語	選択	「国語」（近代以降の文章のみ）	判定方式：●近代以降の文章（110点満点）を100点に換算し判定に用います。●2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を判定に用います。	100点
			情報	選択	「情報Ⅰ」		
			4教科4科目の総合点（600点満点）で判定します。				

第二次選考

選考方法

学部	学科	選考方法
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	面接 等 ※複数日程で第一次選考を通過した場合でも第二次選考は一度のみの受験となります。

※詳細については募集要項を参照のこと。

試験会場

P.5 参照

航空理工学専攻［B日程（中期）］

出願から第一次選考合格発表まで

出願期間	2026年 2 月 2 日(月)～2 月16日(月)
第一次選考日	2026年 2 月22日(日)
第一次選考合格発表	2026年 2 月26日(木) 10：00

第一次選考通過者には、第二次選考の案内を通知します。

第二次選考から入学手続まで（航空理工学専攻 一次選考通過）

第二次選考日（右記期間の指定日）	2026年 3 月 9 日(月)・3 月10日(火)
第二次選考合格発表	2026年 3 月18日(水) 10：00
入学手続書類提出期限	2026年 3 月23日(月)（消印有効）
入学金・学費等納入期限	2026年 3 月25日(水)（収納印有効）

募集人員

学部	学科・専攻	入試種別	入学定員	募集人員
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	B日程（中期）	65※1	6※2

※1　機械理工学科の入学定員。
※2　機械理工学科の募集人員。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

●以下の英語外部試験、検定試験のいずれかにおいて、基準スコア以上を保持していること。

＊基準スコア

実用英語技能検定（CSE）	TOEFL®		TOEIC®L&R	TOEIC® L&R+TOEIC® S&W	GTEC（4技能）	TEAP	IELTS™
1800	iBT	PBT	400	575	850	RLWS	3.5
	38	425				186	

※2024年２月以降に実施された英語外部試験に限り、有効とします。※出願時にスコアの原本またはコピーの提出が必要です。
※GTEC（4技能）はOFFICIAL SCOREの成績のみ有効とします。

●合格後、３月25日（水）までに航空身体検査証明［第１種相当］の適合を証明する書類、あるいは基準に適合する見込みがあることを証明する書類を提出すること（コピー可）。なお2025年９月１日以降に受診、発行されたものに限る。
●合格後、３月25日（水）までに航空機操縦練習許可書のコピーを提出すること。提出時までに交付が間に合わない場合には航空機操縦練習許可申請書のコピーを提出すること。
※航空身体検査の受診や航空機操縦練習許可書の発行には時間を要しますので、余裕をもって手続きを行ってください
（航空身体検査受診から航空機操縦練習許可書の発行まで最短でも約１か月を要します）。

第一次選考

試験教科科目　**配点（300点満点）**

■［本学試験型３教科３科目］または［大学入学共通テストプラス型（本学２教科２科目＋大学入学共通テスト１教科１科目）］

学部	学科・専攻	試験方式	教科	必須・選択	区分	科目	試験時間	配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	３教科 ３科目型	英語	必須	本学試験	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	１時限（70分）	100点※
					共通テスト利用	「英語」【リーディング】「英語」【リスニング】 判定方式 リーディング（100点満点）を150点満点、リスニング（100点満点）を50点満点に換算したうえで合計100点満点に換算し判定に用います。		100点※
			英語			１科目を選択 出願時に届け出		
			数学	必須	本学試験	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）」	２時限（90分）	100点
			理科	必須	本学試験	「物理（物理基礎、物理）」「化学（化学基礎、化学）」 １科目を選択 出願時に届け出	３時限（80分）	100点

※本学試験または大学入学共通テスト利用のどちらかを出願時に届け出。

本学試験 出題範囲
数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学Ⅲ］［数学A］… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］… 全範囲　［物理］… 全範囲　［化学基礎］… 全範囲　［化学］… 全範囲

第二次選考

選考方法

学部	学科・専攻	選考方法
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	面接 等 ※M日程（後期）を出願された場合でも、第二次選考は一度のみの受験となります。

※詳細については募集要項を参照のこと。

試験会場　P. 5 参照

航空理工学専攻［M日程（後期）］

出願から入学手続まで

出願期間	2026年 2 月17日(火)～3 月 2 日(月)
筆記試験日	2026年 3 月 7 日(土)
面接試験日（右記期間の指定日）	2026年 3 月 9 日(月)・3 月10日(火)
合格発表	2026年 3 月18日(水) 10：00
入学手続書類提出期限	2026年 3 月23日(月)（消印有効）
入学金・学費等納入期限	2026年 3 月25日(水)（収納印有効）

募集人員

学部	学科・専攻	入試種別	入学定員	募集人員
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	M日程（後期）	65※1	10※2

※1　機械理工学科の入学定員。
※2　先進工学部の募集人員。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

●以下の英語外部試験、検定試験のいずれかにおいて、基準スコア以上を保持していること。

＊基準スコア

実用英語技能検定（CSE）	TOEFL®		TOEIC®L&R	TOEIC® L&R +TOEIC® S&W	GTEC（4技能）	TEAP	IELTS™
1800	iBT	PBT	400	575	850	RLWS	3.5
	38	425				186	

※2024年２月以降に実施された英語外部試験に限り、有効とします。※出願時にスコアの原本またはコピーの提出が必要です。
※GTEC（4技能）はOFFICIAL SCOREの成績のみ有効とします。

●合格後、３月25日（水）までに航空身体検査証明［第１種相当］の適合を証明する書類、あるいは基準に適合する見込みがあることを証明する書類を提出すること（コピー可）。なお2025年９月１日以降に受診、発行されたものに限る。
●合格後、３月25日（水）までに航空機操縦練習許可書のコピーを提出すること。提出時までに交付が間に合わない場合には航空機操縦練習許可申請書のコピーを提出すること。
※航空身体検査の受診や航空機操縦練習許可書の発行には時間を要しますので、余裕をもって手続きを行ってください
（航空身体検査受診から航空機操縦練習許可書の発行まで最短でも約１か月を要します）。

筆記試験　**試験教科科目**　**配点（200点満点）**

学部	学科・専攻	試験方式	教科	必須・選択	科目	試験時間	配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	２教科 ２科目型	英語	選択	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	１時限（70分）	２教科で200点（各100点）
			数学	必須	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」	２時限（90分）	
			理科	選択	「物理（物理基礎、物理）」「化学（化学基礎、化学）」 １科目を選択 出願時に届け出	３時限（80分）	
			※英語と理科から１教科１科目を選択				

出題範囲
数学：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］…… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」
理科：［物理基礎］… 全範囲　［物理］… 全範囲　［化学基礎］… 全範囲　［化学］… 全範囲

面接試験選考方法

学部	学科・専攻	選考方法
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	面接 等 ※B日程(中期)で第一次選考を通過した場合でも面接試験は一度のみの受験となります。

※詳細については募集要項を参照のこと。

試験会場　P. 5 参照

航空理工学専攻［自己推薦型選抜］

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～ 10月14日(火)	
試験日	2025年11月 9 日(日)	
合格発表	2025年11月21日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科・専攻	入学定員	募集人員
先進工学部	機械理工学科航空理工学専攻	65※1	2

※1　機械理工学科の入学定員。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

次の①～⑦のすべてを満たしている方
① 高等学校もしくは中等教育学校を2026年 3 月卒業見込みの方
② 担任または進路指導の教員より承認を受けた方
③ 高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が普通科、理数科で3.7以上、専門教育を主とする学科で4.2以上の方
④「物理（物理基礎・物理）」、「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A・数学B・数学C）」を履修していること。
⑤ **実用英語技能検定（英検）CSEスコア2050以上またはTOEIC®（L&R）スコア500以上またはTOEIC®（L&R、S&W）スコア740以上（いずれもコピー可）。**
※2024年 2 月以降に実施された英語外部試験に限り、有効とします。
⑥ 合格後、12月17日（水）までに航空身体検査証明［第 1 種相当］の適合を証明する書類、あるいは基準に適合する見込みがあることを証明する書類を提出すること（コピー可）。なお、2025年 9 月 1 日以降に受診、発行されたものに限る。
⑦ 合格後、12月17日（水）までに航空機操縦練習許可書のコピーを提出すること。提出時までに交付が間に合わない場合には航空機操縦練習許可申請書のコピーを提出すること。
※ 航空身体検査の受診や航空機操縦練習許可書の発行には時間を要しますので、余裕をもって手続きを行ってください
（航空身体検査受診から航空機操縦練習許可書の発行まで最短でも約 1 か月を要します）。

入学検定料

33,000円

選考方法

試験教科科目　配点

学部	学科・専攻	選考方法	教科	科目	試験時間	配点
先進工学部	機械理工学科 航空理工学専攻	「基礎学力調査」	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」「数学C」	50分	100点
			英語	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	40分	100点
		「書類審査」「面接（口頭試問を含む）」				

出題範囲　**数学**：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」
※詳細については募集要項を参照のこと。

試験会場

本学（新宿キャンパス）

指定校制推薦

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月28日(火) ～ 11月 5 日(水)	
試験日／試験会場	2025年11月30日(日)	［試験会場］ WEB（自宅等での受験）または 本学（新宿キャンパス）※
合格発表	2025年12月 5 日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月17日(水)（消印・収納印有効）	

※自宅・高等学校等においてWEB面接環境が用意できない場合は、新宿キャンパス内の通信機器を利用したWEB面接となります。

出願資格

次の①～②のすべてを満たし、学校長より推薦を受けた方
① 本学が指定校として指定した、高等学校もしくは中等教育学校を2026年 3 月卒業見込みの方。
② 出身学校長が責任をもって推薦できる方で、人物、学力ともに優れていると認める方。
（注）本学を第一志望とする方が対象です。他大学および本学のその他の選抜との併願はできません。

入学検定料

33,000円

選抜方法

「書類審査」「面接（口頭試問を含む）」
※詳細については募集要項を参照のこと。

注意

① WEB面接での受験の場合、ご自身で通信機器、通信環境をご準備ください。
② WEB面接に関するご連絡は、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛にお送りする場合があります。必ずご連絡可能なメールアドレスをご登録ください。
③ 試験場・通信環境の違いは入試判定に影響しません。

自己推薦型選抜

ポイント

他大学と併願可能です。

第２・３志望学科の申し込みが可能です。

ただし建築学部は、３年次に学科を選ぶ「建築学部総合」での募集となり、第２・３志望学科を申し込むことはできません。

入学検定料は１学科分です。

第２・３志望学科を申し込んでも検定料は１学科分です。

入学検定料	33,000円

奨学金制度対象

各学科合格者のうち成績優秀者に対して、入学金相当額の奨学金を給付します。
▶P. 9 参照

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～ 10月14日(火)	
試験日／試験会場	2025年11月 9 日(日)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
合格発表	2025年11月21日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1 ※先進工学部機械理工学科航空理工学専攻の入試については P.32へ	生命化学科	70	2
	応用化学科	95	2
	環境化学科	70	2
	応用物理学科	65	2
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	2
工学部	機械工学科	154	9
	機械システム工学科	105	6
	電気電子工学科	120	10
建築学部※3	まちづくり学科	85	11
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
情報学部※4	情報通信工学科	90	5
	コンピュータ科学科	90	5
	情報デザイン学科	70	4
	情報科学科	60	3
	計	1,399	63

※１　先進工学部…先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。
※２　機械理工学科の入学定員。
※３　建築学部（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）は、３年次に学科に所属する、「建築学部総合」での募集となります。
※４　情報学部…情報学部総合の募集はありません。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

次の①～③のすべてを満たしている方

① 高等学校もしくは中等教育学校を2025年３月に卒業した方、または2026年３月卒業見込みの方
② 担任または進路指導の教員より承認を受けた方（ただし2025年３月に卒業した方は承認は不要です）
③ 高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が普通科、理数科で3.2以上、専門教育を主とする学科で3.5以上の方
※その他の学科について、「数学（Ⅰ・Ⅱ・A・B・C)」と「理科いずれか１科目群（物理（物理基礎・物理）または化学（化学基礎・化学）または生物（生物基礎・生物))」の両方を履修または履修見込みの場合は全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.2以上、履修していない場合は3.5以上の方

選考方法

試験教科科目　配点

学部・学科	選考方法	教科	科目	試験時間	配点
全学部	「基礎学力調査」	数学	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)」	50分	100点
		英語	「英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)」	40分	100点
	「書類審査」「面接（口頭試問を含む)」				

出題範囲　**数学**：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］…全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」

試験会場

本学（新宿キャンパス）

志望制について

自己推薦型選抜では、学部内で第２・３志望学科を申し込むことができます。

第１志望出願学科			第２・３志望申し込み可能学科	
先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻	＋	先進工学部	生命化学科／応用化学科 環境化学科／応用物理学科 機械理工学科機械理工学専攻
工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科	＋	工学部	機械工学科／機械システム工学科 電気電子工学科
情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科	＋	情報学部	情報通信工学科 コンピュータ科学科 情報デザイン学科 情報科学科

※建築学部、機械理工学科航空理工学専攻は、第２・３志望学科を申し込むことはできません。

※詳細については募集要項を参照のこと。

探究成果活用型選抜

ポイント

探究活動・探究学習の成果を活用できます。

高校の総合的な学習（探究）の時間等において課題探究学習の経験者であり、その経験や成果を活かし、大学進学後も専門分野を学びながら、技術者、研究者を目指す意欲のある方を募集します。

他大学と併願可能です。

奨学金制度の対象試験です。

各学科合格者のうち成績優秀者に対して、**年間授業料の50%を減免し**、年間２回の納付額をそれぞれ減額します。一定水準の成績を収めることで、**最大４年間の減免**を受けることができます。

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～ 10月14日(火)	
第一次選考／試験会場	2025年11月 9 日(日)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
第一次選考合格発表	2025年11月21日(金)	［合格発表方法］ • 第一次選考通過者には、第二次選考の案内を通知します。 • 工学院大学ホームページ上で結果の確認ができます。
第二次選考／試験会場	2025年11月29日(土)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
第二次選考合格発表	2025年12月 5 日(金)	［合格発表方法］ • 工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月17日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1	生命化学科	70	2
	応用化学科	95	2
	環境化学科	70	2
	応用物理学科	65	2
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	2
工学部	機械工学科	154	3
	機械システム工学科	105	
	電気電子工学科	120	
建築学部※3	まちづくり学科	85	5
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
情報学部※4	情報通信工学科	90	2
	コンピュータ科学科	90	2
	情報デザイン学科	70	1
	情報科学科	60	1
	計	1,399	24

※1　先進工学部…機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　建築学部（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）は、３年次に学科に所属する「建築学部総合」での募集となります。
※4　情報学部…情報学部総合の募集はありません。
＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格・条件

次の①～③のすべてを満たしている方

① 高等学校もしくは中等教育学校を2026年３月卒業見込みの方
② 理数系分野に興味をもち、教科学習および総合的な学習の時間などにおいてテーマ設定をして探究活動を行い、学内外の研究発表会や成果報告会等で発表もしくは外部のコンクール等に提出した経験のある方（SSH成果・研究発表会等）
③ その経験や成果を活かし、大学進学後も学科の専門分野を学びながら、技術者、研究者を目指す意欲がある方

第一次選考

選考方法　試験教科科目　配点

学部・学科	選考方法	教科	科目	試験時間	配点
全学部	「基礎学力調査」	数学	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」	50分	100点
		英語	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	40分	100点
	「探究活動書類審査」				

出題範囲　**数学**：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」

第二次選考

選考方法

学部・学科	選考方法
全学部	「探究活動に関するプレゼンテーション」「面接（口頭試問を含む）」

※詳細については募集要項を参照のこと。

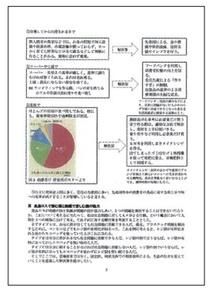
第一次選考・第二次選考　共通

試験会場　本学（新宿キャンパス）

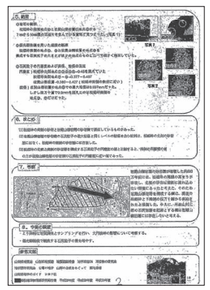
入学検定料　33,000円

探究活動書類審査 提出書類例

論文例



ポスター発表例



総合評価型選抜

ポイント

実験の取り組みやレポートにより総合的に評価します。

奨学金制度の対象試験です。

各学科合格者のうち成績優秀者に対して、**入学金相当額の奨学金を給付**します。
▶P. 9 参照

出願資格　高等学校もしくは中等教育学校後期課程を2025年 3 月に卒業した方、または2026年 3 月卒業見込みの方。

入学検定料　33,000円

生命化学科（併願可）

試験日程

出願期間［郵送・窓口］	2025年10月 1 日(水)～10月14日(火)（郵送は消印有効）	
試験日／試験会場	2025年11月 8 日(土)	［試験会場］八王子キャンパス（実技試験、面接）
	2025年11月 9 日(日)	［試験会場］新宿キャンパス（基礎学力調査）
合格発表	2025年11月21日(金) 10：00	［合格発表方法］工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）	

募集人員

入学定員	募集人員
70	若干名

選考方法

選考方法	教科	科目	試験時間	配点
基礎学力調査（数学または英語から 1 科目）	数学	「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）」	50分	100点
	英語	「英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）」	40分	100点
実験+レポート				
面接・実験に関する口頭試問				
書類審査（調査書）				

出題範囲　**数学**：［数学Ⅰ］［数学Ⅱ］［数学A］… 全範囲　［数学B］…「数列」　［数学C］…「ベクトル」

※詳細については募集要項を参照のこと。

応用化学科（専願制）

試験日程

出願期間［郵送・窓口］	2025年10月 1 日(水)～10月14日(火)（郵送は消印有効）	
試験日／試験会場	2025年11月 8 日(土)	［試験会場］八王子キャンパス（実技試験）
	2025年11月 9 日(日)	［試験会場］新宿キャンパス（基礎学力調査、面接）
合格発表	2025年11月21日(金) 10：00	［合格発表方法］工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）	

募集人員

入学定員	募集人員
95	若干名

選考方法

選考方法
基礎学力調査（数学・英語）*
実験＋データ整理、考察
面接・実験に関する口頭試問
書類審査（調査書）

※詳細については募集要項を参照のこと。
*科目・試験時間・配点・出題範囲はP.38参照。

応用物理学科（専願制）

試験日程

出願期間［郵送・窓口］	2025年10月 1 日(水)～10月14日(火)（郵送は消印有効）		
試験日／試験会場	1 次選考	小論文を含む書類選考	出願時に提出する出願書類（調査書・小論文等）で 1 次選考を行います。1 次選考通過者には、2 次選考の案内を通知します。
	2 次選考	2025年11月 8 日(土)	［試験会場］八王子キャンパス（実技試験、面接）
		2025年11月 9 日(日)	［試験会場］新宿キャンパス（基礎学力調査）
合格発表	2025年11月21日(金) 10：00		［合格発表方法］工学院大学ホームページ上で合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）		

募集人員

入学定員	募集人員
65	若干名

選考方法

選考方法
基礎学力調査（数学・英語）*
実験・実験に関するプレゼンテーション
面接
書類審査（調査書、小論文）

※詳細については募集要項を参照のこと。
*科目・試験時間・配点・出題範囲はP.38参照。

海外帰国生徒特別選抜／国際バカロレア特別選抜

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～10月14日(火)	
試験日／試験会場	2025年11月 9 日(日)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
合格発表	2025年11月21日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月 3 日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	海外帰国生徒特別選抜 募集人員	国際バカロレア特別選抜 募集人員
先進工学部※1	生命化学科	若干名	若干名
	応用化学科	若干名	若干名
	環境化学科	若干名	若干名
	応用物理学科	若干名	若干名
	機械理工学科機械理工学専攻	若干名	若干名
	先進工学部大学院接続型コース	若干名	若干名
工学部	機械工学科	若干名	若干名
	機械システム工学科	若干名	若干名
	電気電子工学科	若干名	若干名
建築学部※2	まちづくり学科	若干名	若干名
	建築学科		
	建築デザイン学科		
情報学部※3	情報通信工学科	若干名	若干名
	コンピュータ科学科	若干名	若干名
	情報デザイン学科	若干名	若干名
	情報科学科	若干名	若干名
	情報学部総合	若干名	若干名
計		若干名	若干名

※1　先進工学部…各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科、応用物理学科、機械理工学科機械理工学専攻）指定の出願に加え、先進工学部大学院接続型コースにも出願できます。 機械理工学科航空理工学専攻の募集はありません。
※2　建築学部（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）は、3年次に学科に所属する、「建築学部総合」での募集となります。
※3　情報学部…各学科（情報通信工学科、コンピュータ科学科、情報デザイン学科、情報科学科）指定の出願に加え、2年次第3クォーターから学科に所属する情報学部総合にも出願できます。

出願資格

海外帰国生徒特別選抜

日本の国籍を有する方で、外国で学校教育を受けたことがある方のうち次のいずれかに該当する方
① 外国において、在外教育施設を除く高等学校に最終学年を含め2年以上継続して在学し、学校教育における12年の課程を修了した方または2026年3月31日までに修了見込みの方、あるいはこれに準ずると文部科学大臣が指定した方
② 外国の学校に2年以上継続して在学し帰国後2年未満の方で、日本の高等学校もしくは中等教育学校後期課程を卒業した方あるいは2026年3月31日までに卒業見込みの方
※1 帰国後2年未満とは、出願開始時（2025年10月1日）を起点とします。
※2「留学」は帰国生徒の対象に含みません。なお、帰国生徒とは、保護者に同行し、海外に在留した方を指します。

国際バカロレア特別選抜

次の①～③のすべてを満たしている方
① 日本国籍を有する方
② 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、もしくは2026年3月に卒業見込みの方。または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの方（下記に記載）
③ 国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma）を2025年4月から2026年3月31日までに 取得または取得見込みの方
※ 国際バカロレア資格を取得見込みで出願した方が、2026年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学を許可しません。

入学検定料

33,000円

（海外帰国生徒特別選抜
国際バカロレア特別選抜）

選考方法・試験科目等

（海外帰国生徒特別選抜
国際バカロレア特別選抜）

学部・学科	選考方法	試験時間
全学部 先進工学部機械理工学科 航空理工学専攻を除く	「数学」	50分
	「小論文(日本語)」	60分
	「書類審査」「面接（口頭試問含む）」	

※詳細については募集要項を参照のこと。

外国人留学生選抜

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～10月14日(火)	
試験日／試験会場	2025年11月29日(土)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
合格発表	2025年12月 5 日(金) 10：00	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月17日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

学部	学科	入学定員	募集人員
先進工学部※1	生命化学科	70	若干名
	応用化学科	95	若干名
	環境化学科	70	若干名
	応用物理学科	65	若干名
	機械理工学科機械理工学専攻	65※2	若干名
工学部	機械工学科	154	若干名
	機械システム工学科	105	若干名
	電気電子工学科	120	若干名
建築学部※3	まちづくり学科	85	若干名
	建築学科	145	
	建築デザイン学科	115	
情報学部※4	情報通信工学科	90	若干名
	コンピュータ科学科	90	若干名
	情報デザイン学科	70	若干名
	情報科学科	60	若干名
	情報学部総合	各学科定員に含む	若干名
計		1,399	若干名

※1　先進工学部…機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。
※2　機械理工学科の入学定員。
※3　建築学部（まちづくり学科、建築学科、建築デザイン学科）は、3年次に学科に所属する、「建築学部総合」での募集となります。
※4　情報学部…各学科（情報通信工学科、コンピュータ科学科、情報デザイン学科、情報科学科）指定の出願に加え、2年次第3クォーターから学科に所属する情報学部総合にも出願できます。

出願資格

すでに日本国内に居住し、下記の「日本留学試験」を受験し、次の①～⑤のすべてを満たしている方
① 日本国以外の国籍を有する方
② 外国において日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了した方、あるいは2026年3月までに修了見込みの方、その国において大学入学資格を有する方、またはこれに準ずる方
③「出入国管理及び難民認定法」（昭和26年政令第319号）による在留資格「留学」を取得している方
④ 2026年4月に入学し、受講できる方
⑤ 日本留学試験において、日本語（読解、聴解・聴読解）**270点以上**を満たす方
※ 本学の講義は日本語で行われます。講義が理解できる程度の日本語能力が求められます。
※ 本学ではすでに日本国内に居住し、「留学」の在留資格を有している外国人を対象に出願を認めています。
入学に際しての在留資格の更新手続きは各自で行うことになります（本学では合格者に対するビザの代行申請等は行いません）。合格後の在留資格の更新に不安がある場合は、あらかじめ入国管理局に確認してから出願してください。
※ 日本の高等学校を卒業（卒業見込の方を含む）した方は、この入試に出願できません。
※ 在留資格「留学」以外の方は、この入試に出願できません。
※ 日本国外居住の方は、この入試に出願できません（在留資格「短期滞在」で日本に滞在している方は、日本国内居住者としては認めません）。
※ 重国籍者で日本国籍を有する方は、この入試に出願できません。

入学検定料

33,000円

選考方法

「日本留学試験」「書類審査」「面接」

●各学部が定める「日本留学試験」受験科目

学部・学科	受験科目
先進工学部 工学部 建築学部	「日本語」
	「数学」(コース2)
	「理科」(物理・化学)
情報学部	「日本語」
	「数学」(コース2)

●利用できる「日本留学試験」

令和6年度(2024年度) 第1回	6月16日（日）
令和6年度(2024年度) 第2回	11月10日（日）
令和7年度(2025年度) 第1回	6月15日（日）

※詳細については募集要項を参照のこと。

編入学［高等専門学校推薦］

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～10月14日(火)	
試験日／試験会場	2025年11月29日(土)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
合格発表	2025年12月 5 日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月17日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

編入年次

単位認定方法

学部	学科	編入年次／単位認定方法	募集人員
先進工学部※	生命化学科	編入年次 3年次 （ただし、認定単位数および内容を勘案して2年次とする場合があります。） 単位認定方法 出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。	若干名
	応用化学科		
	環境化学科		
	応用物理学科		
	機械理工学科機械理工学専攻		
工学部	機械工学科		
	機械システム工学科		
	電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科		
	建築学科		
	建築デザイン学科		
情報学部	情報通信工学科		
	コンピュータ科学科		
	情報デザイン学科		
	情報科学科		
	計		若干名

※先進工学部…機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。

出願資格

次の①～②をすべて満たし、学校長より推薦を受けた方

① 日本国内の高等専門学校を2026年 3 月に卒業見込みの方
② 出身学校長が責任をもって推薦できる方で、人物、学力ともに優れていると認める方
（注１）編入学試験においての編入年次は卒業まで最短期間での入学年次になり、最短期間での卒業を保証するものではありません。単位認定の状況や履修状況により卒業までに年数を要する場合もあります。
（注２）編入学における最長在学年限は、 3 年次編入学の場合は 4 年間、 2 年次編入学の場合は 6 年間になります。
（注３）本学を第一志望とする方が対象です。他大学および本学のその他の選抜との併願はできません。

入学検定料

33,000円

選考方法

「書類審査」「面接（口述試験（注）を含む）」
（注）建築学部出願者は、面接の際に建築設計や計画・都市・歴史・構造・材料・建築設備・生産など建築・都市に関する分野で過去に自身が最も精力的に取り組んだ課題演習や実験・実習ならびに課外活動等に関するレポートを用意し、内容を説明していただきます。
※詳細については募集要項を参照のこと。

編入学

試験日程

インターネット出願期間	2025年10月 1 日(水) ～10月14日(火)	
試験日／試験会場	2025年11月29日(土)	［試験会場］ 本学（新宿キャンパス）
合格発表	2025年12月 5 日(金)	［合格発表方法］ 工学院大学ホームページ上で 合否の確認ができます。
入学金・学費等納入期限 入学手続書類提出期限	2025年12月17日(水)（消印・収納印有効）	

募集学部学科

編入年次

単位認定方法

学部	学科	編入年次／単位認定方法	募集人員
先進工学部※	生命化学科	編入年次 ※出願資格①～④ 3年次 （ただし、認定単位数および内容を勘案して2年次とする場合があります。） 編入年次 ※出願資格⑤ 2年次 単位認定方法 出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。	若干名
	応用化学科		
	環境化学科		
	応用物理学科		
	機械理工学科機械理工学専攻		
工学部	機械工学科		
	機械システム工学科		
	電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科		
	建築学科		
	建築デザイン学科		
	建築学部総合（２年次編入のみ選択可）		
情報学部	情報通信工学科		
	コンピュータ科学科		
	情報デザイン学科		
	情報科学科		
	計		若干名

※先進工学部…機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。

出願資格

次の①～⑤のいずれかに該当する方

① 日本国内の 4 年制大学を卒業した方または2026年 3 月卒業見込みの方
② 日本国内の短期大学を卒業した方または2026年 3 月卒業見込みの方
③ 日本国内の高等専門学校を卒業した方および2026年 3 月卒業見込みの方
④ 日本国内の 4 年制大学に 2 年以上在籍し、かつ62単位以上を修得した方または修得見込みの方
⑤ 日本国内の 4 年制大学に 2 年以上在籍し、かつ40単位以上62単位未満を修得した方または修得見込みの方
（注１）建築学部を志望する場合は、志望学科に関連がある系列の学部・学科に在籍しているまたは在籍していた方に限ります。
（注２）編入学試験においての編入年次は卒業まで最短期間での入学年次になり、最短期間での卒業を保証するものではありません。単位認定の状況や履修状況により卒業までに年数を要する場合もあります。
（注３）編入学における最長在学年限は、 3 年次編入学の場合は 4 年間、 2 年次編入学の場合は 6 年間になります。
（注４）上記の出願資格・条件①～⑤において「見込み」で受験し、合格して入学手続を完了した場合であっても、結果として出願資格が満たされなかった場合は入学を許可しません。

入学検定料

33,000円

選考方法 入学試験科目

学部	学科	選考方法	科目
先進工学部	生命化学科・応用化学科・環境化学科	「書類審査」「面接」「筆記試験」	「数学」「化学」「小論文」
	応用物理学科・機械理工学科機械理工学専攻		「数学」「英語」「物理」
工学部	機械工学科・機械システム工学科・電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科・建築学科・建築デザイン学科	「書類審査」 「面接（口述試験(注1) を含む）」 「筆記試験」	「数学」 「英語（TOEIC® L&R）(注2)」
情報学部	情報通信工学科・コンピュータ科学科 情報デザイン学科・情報科学科	「書類審査」「面接」「筆記試験」	

（注１）口述試験／建築学部出願者は、面接の際に建築設計や計画・都市・歴史・構造・材料・建築設備・生産など建築・都市に関する分野で過去に自身が最も精力的に取り組んだ課題演習や実験・実習ならびに課外活動等に関するレポートを用意し、内容を説明していただきます。
（注２）TOEIC® L&R公開テスト公式認定証またはTOEIC® L&R IPテストスコアレポート（試験日より過去 2 年以内に受験のもの）。
※選考方法の詳細については募集要項を参照のこと。

おすすめの受験プラン

複数の試験種別・日程を用意しているので、多彩な併願パターンを選択できます。
国公立大学との併願の場合は、学費延納制度を利用することも可能です。

1 入学したい学科が決まっている 受験プラン

（例）情報デザイン学科を志望する場合

S日程（全学統一）
1/28（水）＋
33,000円
情報デザイン学科

A日程（前期）
2/5（木）1日受験 16,500円 ＋ 2/6（金）2日受験 16,500円 ＋ 2/7（土）3日受験 16,500円 ＋ 2/8（日）4日受験 16,500円 ＋
情報デザイン学科

＋

英語外部試験利用日程
2/5（木）1日受験 10,000円 ＋ 2/6（金）2日受験 10,000円 ＋ 2/7（土）3日受験 10,000円 ＋ 2/8（日）4日受験 10,000円 ＋
情報デザイン学科

A日程・
英語外部試験利用日程は
最大で4日間
受験できます。

大学入学共通テスト利用
前期日程［3教科型］15,000円
情報デザイン学科

＋

大学入学共通テスト利用
前期日程［4教科型］10,000円
情報デザイン学科

A日程と英語外部試験利用日程、大学入学共通テスト利用前期日程［3教科型］と［4教科型］ではそれぞれ同一の学科に出願することが可能です。

2 入学したい学部学科系統が決まっている 受験プラン

（例）工学系（機械系・電気系）を志望する場合

S日程（全学統一）
1/28（水）＋
1学科目 機械工学科 33,000円
2学科目 機械システム工学科 10,000円
3学科目 機械理工学科 機械理工学専攻 10,000円
4学科目 電気電子工学科 10,000円

A日程（前期）
2/5（木）1日受験 ＋ 2/6（金）2日受験 ＋ 2/7（土）3日受験 ＋ 2/8（日）4日受験 ＋
1学科目 機械工学科 16,500円×4＝66,000円
2学科目 機械システム工学科 10,000円×4＝40,000円
3学科目 機械理工学科 機械理工学専攻 10,000円×4＝40,000円
4学科目 電気電子工学科 10,000円×4＝40,000円

A日程は
最大4学科まで
出願可能です。

＋

英語外部試験利用日程
2/5（木）1日受験 10,000円 ＋ 2/6（金）2日受験 10,000円 ＋ 2/7（土）3日受験 10,000円 ＋ 2/8（日）4日受験 10,000円 ＋
機械工学科 ／ 機械システム工学科 ／ 機械工学科 ／ 機械工学科

＋

大学入学共通テスト利用
前期日程［3教科型］
1学科目 機械工学科 15,000円
2学科目 機械システム工学科 10,000円
3学科目 機械理工学科 機械理工学専攻 10,000円
4学科目 電気電子工学科 10,000円

＋

大学入学共通テスト利用
前期日程［4教科型］
1学科目 機械工学科 0円
2学科目 機械システム工学科 0円
3学科目 機械理工学科 機械理工学専攻 0円
4学科目 電気電子工学科 0円

学部をまたぐ出願も可能です。
※B日程とM日程の建築学部を除く。
※受験科目により選択できる学科に制限があります。

3 国公立大学など、他大学と併願する 受験プラン

（例）応用物理学科志望、国公立大学と試験日が2/6までの私立大学を併願する場合

S日程（全学統一）
1/28（水）＋
33,000円
応用物理学科

S日程は合格発表日が早い（2/3）ので他大学との併願プランが立てやすい日程です。

A日程（前期）
2/7（土）1日受験 16,500円 ＋ 2/8（日）2日受験 16,500円 ＋
応用物理学科

A日程は試験日自由選択制のため他大学と重ならない試験日に受験できます。

大学入学共通テスト利用
前期日程［3教科型］15,000円
応用物理学科

＋

大学入学共通テスト利用
前期日程［4教科型］10,000円
応用物理学科

4 地方会場を利用して地元で受験する 受験プラン

（例）建築学部志望、静岡会場で受験する場合

S日程（全学統一）
1/28（水）＋
1学科目 建築学部総合 33,000円
2学科目 まちづくり学科 10,000円
3学科目 建築学科 10,000円
4学科目 建築デザイン学科 10,000円

学部総合での出願を利用すれば、合格のチャンスが増えます。

A日程（前期）
2/5（木）1日受験 ＋ 2/6（金）2日受験 ＋
1学科目 建築学部総合 16,500円×2＝33,000円
2学科目 まちづくり学科 10,000円×2＝20,000円
3学科目 建築学科 10,000円×2＝20,000円
4学科目 建築デザイン学科 10,000円×2＝20,000円

＋

英語外部試験利用日程
2/5（木）1日受験 ＋ 2/6（金）2日受験 ＋
建築学部総合 10,000円×2＝20,000円

S日程・A日程（2/5・2/6）・英語外部試験利用日程（2/5・2/6）は本学キャンパス以外の全国の会場で受験できます。

大学入学共通テスト利用
前期日程［3教科型］
1学科目 建築学部総合 15,000円
2学科目 まちづくり学科 10,000円
3学科目 建築学科 10,000円
4学科目 建築デザイン学科 10,000円

＋

大学入学共通テスト利用
前期日程［4教科型］
1学科目 建築学部総合 0円
2学科目 まちづくり学科 0円
3学科目 建築学科 0円
4学科目 建築デザイン学科 0円

併願できる学科の組合せ（例）

併願できる学科は下記を確認してください。出願学科と併願学科の受験科目が一致していなければ申し込むことができないので注意してください。

S日程（全学統一）で併願できる学科の組合せ

1回の受験で異なる4学科に出願ができます。

- 異なる学部の学科を併願学科として選択することができます。
- 受験できる科目は1日で最大3科目となります。
- 出題範囲・選択科目によって併願できる学科に制限があります。
- 出願学科と同じ学科を併願学科として申し込むことはできません。
- 受験科目は出願学科と併願学科間で一致していなければ申し込むことはできません。

［ 併願できる例 ○ と併願できない例 ✕ ］

出願学科	併願学科	
工学部 機械システム工学科（「物理」を選択）	工学部 機械工学科（「物理」を選択）＋ 先進工学部 機械理工学科 機械理工学専攻（「物理」が必須）	受験科目が一致 ○ 併願できる
先進工学部 応用物理学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「物理」が必須）	先進工学部 応用化学科（「数学ⅠⅡ ABC）」、「化学」を選択）	受験科目が不一致 ✕ 併願できない
情報学部 コンピュータ科学科（「化学」を選択）	情報学部 情報デザイン学科（「化学」を選択）	受験科目が一致 ○ 併願できる
建築学部 建築学科（「数学ⅠⅡ ABC」、「生物」を選択）	建築学部 建築デザイン学科（「数学ⅠⅡ ABC」、「国語」を選択）	受験科目が不一致であり1日に4科目受験はできない ✕ 併願できない

A日程（前期）・英語外部試験利用日程で併願できる学科の組合せ

各種別ごとに1回の受験で異なる4学科に出願ができます。

- 異なる学部の学科を併願学科として選択することもできます。
- 受験できる科目は1日で最大3科目（英語外部試験利用日程の場合は2科目）となります。
- 出題範囲・選択科目によって併願できる学科に制限があります。
- 同日に出願学科と同じ学科を併願学科として申し込むことはできません。
- 受験科目は出願学科と併願学科間で一致していなければ申し込むことはできません。

［ 併願できる例 ○ と併願できない例 ✕ ］

出願学科	併願学科	
工学部 機械システム工学科（「物理」を選択）	工学部 機械工学科（「物理」を選択）	受験科目が一致 ○ 併願できる
先進工学部 応用物理学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「物理」が必須）	先進工学部 応用化学科（「数学ⅠⅡ ABC」、「化学」を選択）	受験科目が不一致 ✕ 併願できない
情報学部 情報通信工学科（「化学」を選択）	工学部 電気電子工学科（「化学」を選択）	受験科目が一致 ○ 併願できる
建築学部 建築学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「生物」を選択）	建築学部 建築デザイン学科（「数学ⅠⅡ ABC」、「国語」を選択）	受験科目が不一致であり1日に4科目受験はできない ✕ 併願できない

A日程（前期）と英語外部試験利用日程の併願もできます。

- 同日にA日程（前期）の出願学科と同じ学科を申し込むこともできます。
- 受験科目はA日程（前期）の出願学科と英語以外の科目が一致していなければ申し込むことはできません。
- A日程（前期）と同日併願する場合、数学、理科の選択科目は同一でなければなりません。
- A日程（前期）と同日併願する場合、A日程（前期）での英語の受験が必要となります。ただし、建築学部受験でA日程（前期）で英語を選択していない場合、建築学部の選択科目3教科6科目から出願時に2教科2科目を選択してください（P.15参照）。

［ 併願できる例 ○ と併願できない例 ✕ ］

英語外部試験利用日程	A日程	
工学部 機械工学科（「物理」を選択）	工学部 機械工学科（「物理」を選択）	受験科目が一致 ○ 併願できる
先進工学部 応用物理学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「物理」が必須）	先進工学部 応用化学科（「数学ⅠⅡ ABC」、「化学」を選択）	受験科目が不一致 ✕ 併願できない
出願学科	併願学科	
情報学部 コンピュータ科学科（「化学」を選択）	情報学部 情報デザイン学科（「化学」を選択）	受験科目が一致 ○ 併願できる
建築学部 建築学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「生物」を選択）	建築学部 建築学科（「数学ⅠⅡⅢ ABC」、「英語」「化学」を選択）	受験科目が不一致であり1日に4科目受験はできない ✕ 併願できない

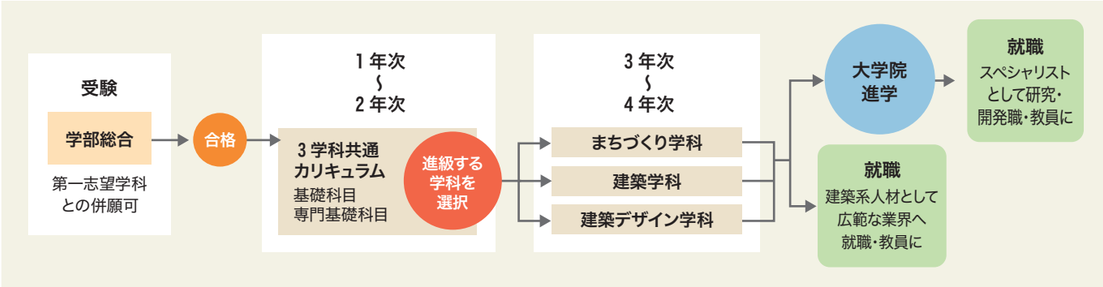
「学部総合」の入学試験と「大学院接続型コース」

入学後に学科を選択できる「学部総合」の入学試験を実施します。

学部総合

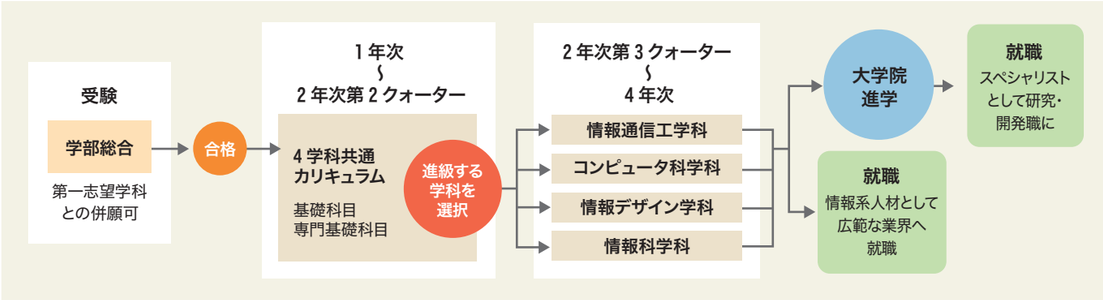
「学部総合」試験は、各学科の募集のほかに、入学時に学科を定めない入学試験です。
どの学科に所属するかを、入学後に各学部所定の時期に選択しますので、学部内での学びを通じて学科の選択をすることができます。
志望学科が決まっていない方はもちろん、第一志望学科と併願をして受験することもできます。
※入試日程によって「学部総合」での入学試験を実施しない場合があります。詳細は本ガイドの該当ページをご確認ください。

建築学部に「学部総合」で入学後、進級する学科を選択できます。



情報学部に「学部総合」で入学後、進級する学科を選択できます。

※情報学部では学校推薦型選抜 指定校制推薦と一部の特別選抜で募集します。



学部と大学院の6年間を一体化した「大学院接続型コース」があります。

大学院接続型コース

学部と大学院の6年間を一貫して学ぶことができます。
入学後に修士修了後の進路を意識した履修モデルを選択し、1年次は主軸の分野に加え、5学科の境界領域を横断的に学修。
2年次の学科配属後も、主たる専攻に加え、他学科科目を副専攻として履修可能です。
6年一貫制の利点を活かし、早期からの研究室配属で、研究実践力を養成します。

大学4年間（学士課程）				大学院修士課程	
1年次	2年次	3年次	4年次	修士1年次	修士2年次
履修モデルの選択 • 材料・デバイス系 • 医薬・食品系 • 計測・宇宙航空系	**希望学科に配属** • 配属学科の分野（主専攻）と関連分野（副専攻）を横断的に学ぶ	• 早期研究室配属（4年間の研究活動） • 大学院授業科目の先行履修 • 学びを中断することなくストレートに大学院へ • 修士論文研究の重点化 • 学部4年次での進路選択（学士での卒業・就職）も可			

入試問題の傾向と対策① 基礎学力調査

数学（基礎学力調査）

どのような問題が出題されるか

① 出題の形式
- 枠内記入式問題が出題されます。

② 出題内容
- 出題範囲に含まれる単元全体から広く出題することを基本としていますので、苦手な分野がなくなるように学習しておきましょう。

出題の狙い

① 基礎事項の理解
- 高校で学習した基礎事項をしっかりと理解できているかどうか調べることが目的です。
- 基礎事項をしっかりと身につけるように心がけましょう。

効果的な対策

表面的なことにとらわれず、「数学の力」そのものを伸ばすことを考えましょう。以下ではそのための指針を紹介します。

① 定義を理解する
- 数学に登場する概念には「定義」があります。たとえば**「絶対値の定義」「三角関数の定義」「対数の定義」**などです。これらを正確に理解することが学習の第一歩となります。
- 理解に曖昧さを感じたときは、必ず教科書で確認する習慣をつけましょう。

② 計算力の養成
- 数学を学習する上で、正しく計算を行う能力は必須であり、入試でもっとも重視される部分の一つとも言えます。計算ミスが多発することに悩んでいる人も多いと思いますが、とにかく練習をたくさん行いましょう。
- **経験を積むことにより、スピードと正確さは必ず向上**します。

③ おすすめの参考書・問題集
- 数学を学習する上で基本となるのは、なんといっても高校の教科書です。数学が得意な人は、教科書の内容を十分に理解しているものです。あれこれと**参考書や問題集に手を出す前に、教科書をしっかり読む**ようにしましょう。
- また、多くの人は教科書傍用の問題集を持っていると思いますので、教科書を読むのと並行して、そちらで問題を解く練習を行うと良いでしょう。

英語（基礎学力調査）

どのような問題が出題されるか

① 現代英語で書かれた小説・随筆・論文等に関する総合問題
- 英語で書かれた、まとまった内容の文章が提示され、(a)英文の内容説明（日本語で）、(b) 主題の把握、(c) 詳細な内容理解、(d) 前置詞・イディオムなどの空所補充、などの問いが、記述式形式を含めて出題されます。

② 会話文の空所補充問題および英作文の問題
- 英語で書かれた会話文やグラフを見て、その内容を英語で説明する文章を読み、空所に合う文や表現を補充する問題が出題されます。また、上述の会話文やグラフの説明文の中で話題になっているトピックについて、自分の意見を理由とともに120〜150words程度の英語で述べる記述式の問題も出題されます。

出題の狙い

本学の英語の入試問題では、「英語の知識」だけではなく、「英語をコミュニケーションの中で使う力」を試す試験問題を出題しています。

① 長文読解問題
- 英語の難易度は、高校の教科書レベルの内容がきちんと理解できていれば、十分に対処できるレベルで出題をしていますが、「つまり筆者は何を言いたいのか」「……と書いてあるが、これはどういうことか？」など、**文脈を理解し、論理的に考えた上で答える**問題などを多く出題しています。

② 会話文の問題および英作文の問題
- 日常のコミュニケーションの中でよく使われる語彙や表現がマスターできているのかを問うています。特に会話文の問題では、**基本的な構文、文法・語法、応答表現を文脈や場面に合わせて使う力を問う**問題を出題しています。
- また、英作文の問題では、**決められた語数の中で明確に意見を主張し、論理的に理由を述べる力を問う**問題を出題しています。

効果的な対策

本学の英語の入試問題を攻略するポイントは３つです。

① 英語長文の文脈を正確に、そして論理的に把握する力を養う
- 日頃から教科書の他にサイドリーダーやインターネットの新聞記事（簡単なもの）を読み、比較的平易な**長文の文脈把握を短時間にできるようにしておく**と良い練習になります。

② 基本的な構文、文法・語法および応答表現をマスターする
- 市販の「入試英語頻出問題集」などを繰り返し解くことを勧めます。**基本的な構文、文法・語法および応答表現を暗記し、できれば、「使える」ようになっておく**ことが、大学入試だけでなく、皆さんの「英語コミュニケーション能力向上」に結びつくことでしょう。

③ 決められた語数の中で明確に意見を主張し、論理的に理由を述べる練習を繰り返す
- 教科書に掲載されているライティングタスク（比較的長文を書く活動・課題）に積極的に取り組んでおきましょう。
- また、試験問題で意見を求められたときに短時間で文章をまとめるためには、日頃から意識的に**時事問題にアンテナを張り、SDGsなど、現代社会におけるさまざまな問題について、自分なりの考えを持っておくこと**が準備につながります。

入試問題の傾向と対策② 一般選抜

数学（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

① 出題の形式
- 枠内記入式問題と記述式問題の両方が出題されます。

② 出題内容
- 出題範囲に含まれる単元全体から広く出題することを基本としていますので、苦手な分野がなくなるように学習しておきましょう。

出題の狙い

① 枠内記入式問題
- 枠内記入式問題は、基礎事項の理解度を調べることが目的であり、比較的簡単な計算問題が出題されます。ミスをすることなく、正確に解答しましょう。

② 記述式問題
- 記述式問題は、高校で学習した事柄を十分に理解できているかどうかを調べることが目的です。基本的な問題もありますが、いくつかの単元にまたがる総合的な問題も出題されます。結果に至る過程も含めて採点対象となりますから、正しく推論したり計算したりすることはもちろん、その内容を答案として正確に表現するための能力を養いましょう。

効果的な対策

表面的なことにとらわれず、「数学の力」そのものを伸ばすことを考えましょう。以下ではそのための指針を紹介します。

① 定義を理解する
- 数学に登場する概念には「定義」があります。たとえば**「絶対値の定義」「三角関数の定義」「対数の定義」**などです。これらを正確に理解することが学習の第一歩となります。
- 理解に曖昧さを感じたときは、必ず教科書で確認する習慣をつけましょう。

② 計算力の養成
- 数学を学習する上で、正しく計算を行う能力は必須であり、入試でもっとも重視される部分の一つとも言えます。計算ミスが多発することに悩んでいる人も多いと思いますが、とにかく練習をたくさん行いましょう。
- **経験を積むことにより、スピードと正確性は必ず向上**します。

③ 推論を行う能力
- 計算力と同時に、「考える力」も大切で、これがもっとも差のつく部分と言えるかもしれません。実際、多くの受験生が「場合分けの必要な問題」を苦手とする傾向が見られます。場合分けを行うためには、どうしても**筋道を立てて物事を考える**ことが必要になりますから、つまずいてしまう人が多いのでしょう。
- これを改善するためには、日頃から暗記に頼ることなく、**納得できるまで考えて理解する姿勢を保つことが必要**です。考えることを重視すると学習に時間がかかるように思えるかもしれませんが、最終的にはそれが一番の近道であることを忘れないでください。

④ 過去に出題された問題を解く
- ある程度「数学の力」が備わってきたと思ったら、過去に出題された問題を解いてみましょう。実際の試験と同じように時間を計り、何も見ずに解きます。解答後は、解けたところも解けなかったところも解答例をよく読み、自分自身が納得するまで考えましょう。もしミスした箇所があれば、どのようにして間違えたのかを振り返ることが大切です。そうすることで、同じような箇所でのミスを大幅に減らすことができます。

⑤ おすすめの参考書・問題集
- 数学を学習する上で基本となるのは、なんといっても高校の教科書です。数学が得意な人は、教科書の内容を十分に理解しているものです。あれこれと**参考書や問題集に手を出す前に、教科書をしっかり読む**ようにしましょう。
- また、多くの人は教科書傍用の問題集を持っていると思いますので、教科書を読むのと並行して、そちらで問題を解く練習を行うと良いでしょう。**教科書と傍用の問題集を十分に消化**できれば、もう入試に向けた基礎学力は十分です。あとはいろいろな出版社から出されている**「入試問題集」を利用して、経験を増やしましょう。**
- なお、勉強を進める中で疑問が生じた場合に備えて、参考書を準備しておくのも悪いことではありません。ここではあえて特定のものを推薦したりはしませんが、評判の良い参考書はたくさんありますから、書店で実際に自分の目で見て、気に入ったものを選ぶと良いでしょう。

英語（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

① 現代英語で書かれた小説・随筆・論文等に関する総合問題
- 英語で書かれた、まとまった内容の文章が提示され、(a)英文の内容説明（日本語で）、(b) 主題の把握、(c) 詳細な内容理解、(d) 前置詞・イディオムなどの空所補充、などの問いが、記述式形式を含めて出題されます。

② 現代英語で書かれた新聞・インターネットの記事等の単語・熟語の空所補充問題
- 英語で書かれた新聞記事やインターネットの記事等が提示され、文脈に合う内容の単語や熟語を空所に補充する問題が出題されます。

③ 文法・語法の空所補充問題
- 英語で書かれた文の空所に合う単語や熟語を補充する問題が出題されます。

④ 会話文の空所補充問題
- 英語で書かれた会話文の空所に合う文や表現を補充する問題が出題されます。

⑤ 英作文の問題
- 日本語で書かれた文（１〜２文）を英語にする問題やグラフを見て、その内容を英語で説明する記述式の問題が出題されます。

入試問題の傾向と対策 ② 一般選抜

出題の狙い

本学の英語の入試問題では、「英語の知識」だけではなく、「英語をコミュニケーションの中で使う力」を試す試験問題を出題しています。

① 長文読解問題

●英語の難易度は、高校の教科書レベルの内容がきちんと理解できていれば、十分に対処できるレベルで出題をしていますが、「つまり筆者は何を言いたいのか」「……と書いてあるが、これはどういうことか？」など、**文脈を理解し、論理的に考えた上で答える**問題などを多く出題しています。

② 文法問題・会話文の問題・和文英訳問題

●日常のコミュニケーションの中でよく使われる語彙や表現がマスターできているのかを問うています。また、文法問題や和文英訳問題では、**基本的な構文、文法・語法、語彙を問う**問題、会話文では応答表現などの基本的な会話表現を問う問題を出題しています。

効果的な対策

本学の英語の入試問題を攻略するポイントは2つです。

① 英語長文の文脈を正確に、そして論理的に把握する力を養う

●日頃から教科書の他にサイドリーダーやインターネットの新聞記事（簡単なもの）を読み、比較的簡単な**長文の文脈把握を短時間にできるようにしておく**と良い練習になります。

② 基本的な構文、文法・語法、語彙および応答表現をマスターする

●市販の「入試英語頻出問題集」などを繰り返し解くことを勧めます。**基本的な構文、文法・語法、語彙および応答表現を暗記し、できれば、「使える」ようになっておく**ことが、大学入試だけでなく、それ以降も、きっと皆さんの「英語コミュニケーション能力向上」に結びつくでしょう。

物理（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

例年、大問 4 題が出題されます。出題範囲は、「物理基礎」と「物理」の全体です。

① 基本的な問題

●問 1 では全分野にわたる基本的な問題が出題されます。ここでは計算だけではなく、用語や法則名が問われる場合もありますので、これらを正確に覚えておく必要があります。

② 応用的な問題

●問 2 、問 3 、問 4 では、それぞれ、力と運動、熱あるいは波動、電気と磁気に関する応用的な出題が行われます。通常はそれぞれの分野に分かれて出題されますが、原子分野も含めた融合的な問題となる場合もあります。

出題の狙い

① 暗記力よりも、思考力・分析力を問う問題

●大学の勉強では、何よりも問題解決の能力を磨くことが重要となります。そのために必要なことは公式や断片的な知識の暗記ではなく、自分の頭で主体的にものを考えるということです。普段の勉強においても、ただ公式を暗記するのではなく、**基本的、基礎的な考え方について、そのような物理的関係の成立する理由と意味を把握する**ことが大切です（そのような勉強の方が面白いとは思いませんか。大学に入るともっと面白い勉強ができます）。

② 全問記述式

●本学の問題では、必要な公式は既に問題文中に提示されている場合もあります。公式の暗記よりも、**与えられた状況を分析する力、与えられた材料から解答を導き出す力**が大切だと考えているからです。そういった力が試されていると考えてください。このような主旨から、たとえ採点に手間がかかっても、試験問題は記述式を採用しています。計算過程をチェックし、考え方と解答を見ることによって採点しています。ときにはグラフを描いたり、論述による解答を求めることもあります。

効果的な対策

①「覚える」のではなく「理解」をする

●出題範囲は「物理基礎」と「物理」の全体からとなります。出題範囲は教育課程に合わせて変わりますが、出題の意図は**「問題解決の能力に繋がる考え方ができるか」**を問うことにあります。したがって、単純に公式を暗記していくのではなく、式の表す意味を考えながら勉強を進めていくことが大切です。

●物理は、この世界の自然現象を解き明かしていく学問です。教科書などで学んだ内容を、実際の身の回りの自然現象と照らし合わせて納得していくことで、一層理解が深まります。

●このような学習に対して最も適した「参考書」は教科書と言えるでしょう。**教科書をしっかりと読み込み、「覚える」のではなく、「理解」**をしてください。基本的な知識の積み重ね、そしてその応用が結局は物理を勉強するための王道となります。

●また物理に限らず、理科の各科目においては、数値に付随する単位の扱いにも十分に気を配る必要があります。特に、単位換算が迅速かつ正確に行えるよう、日頃から訓練しておいてください。

効果的な対策

② 正確かつ迅速に解く訓練を

●問題文は長いものが少なくありません。多少時間はかかりますが、落ち着いて読んでください。問題文の中に考え方のヒントが含まれている場合もあります。

●各問題を順序通り解いていけば、あなたの知っている基本的な法則をもとに解答できるようになっています。

●有効数字が 2 ないし 3 桁の加減乗除の数値計算が求められる場合もあります。**計算は手早くできるように**練習をしてください。正確な解答を出すためには、日頃の訓練が重要となってきます。

③ 丁寧な解答記入を心がける

●解答を記入するときは、まず解答欄を間違えないこと、そして上手である必要はありませんが丁寧に記入することを心がけてください。誤解が生じるような書体、例えば「p」と「q」、「u」と「v」、「6」と「8」など曖昧または雑に書かれてしまうと、採点者が困ってしまうことがあります。**判別できない場合は不正解となってしまう**こともありますので、注意してください。

化学（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

① 基礎から応用まで幅広く

●「化学基礎」・「化学」の各分野から、基礎・応用を絡めた幅広い難易度の問題が 4 題出題されます。個々の小問は**教科書の基礎的な事項を問う**ものですが、**暗記だけで答えられる問題はほとんどなく、理解と応用力が試される問題が多く出題されます。**大問全体としては**複数の分野に関連する総合問題となる場合も**あります。また、正答にたどり着くために基本的な計算力（加減乗除・指数・対数）が必要な問題も出題します。

② 解答方式は多様

●問題の解答形式は、選択肢から正答を選ぶもの、語句を答えるもの、誤った語句を修正して正しい語句を答えるもの、計算過程を示すもの、構造式を書くもの、グラフや図を描くもの、などさまざまです。焦らず、問題文をよく読み、適切に解答しましょう。計算過程を示す問題では、**受験生が「化学の考え方」を身につけているかどうか**を確認しながら採点しています。

出題の狙い

① 基本原理から結果を予測する

●化学を勉強する面白さは、化学の原理で身の回りの現象を説明できたり、未知の結果を予測できたりするところにあります。これは、高校で勉強する化学の範囲でも十分可能なことです。ですから、**基礎的内容を総合的に組み合わせて、現象を説明したり結果を予測したりする問題も出題したい**と考えています。暗記だけで答えられる問題はほとんどなく、暗記したことを正しく理解しているか、それをどのように応用できるかを試されると考えてください。

② さまざまな切り口の出題も

●化学は教科書の中で閉じた学問ではありません。新聞や小説など、さまざまな話題や文章を読む際にも、化学の知識があれば、その理解も深まります。出題の中心は基礎的な事項を確認する問題ですが、**「化学は『暗記物』ではない」「化学は面白い」**というメッセージを入試問題に込めていきたいと考えています。学校で学ぶ化学だけでなく、日頃から話題になっている内容、例えば環境問題やノーベル化学賞受賞や記事・詩・小説の内容などが、**今まで習った化学とどう関連しているのか**を考えるようにしてください。

効果的な対策

① 基礎的事項をおさえる

●教科書の中から、分野が偏らないように出題しています。教科書の基礎的な事項を整理してしっかり理解し、さらに、応用できるようにしておきましょう。また、**化学用語や化合物の化学式・構造式などの暗記すべき事項は確実に**覚えましょう。特に、H～Caと他の重要な元素の特徴や性質、化学の基本法則は必ず覚えましょう。有効数字の意味を理解し、正しい有効桁数で解答できるようしておきましょう。

② 発展的項目にも目を通す

●教科書に載っている発展的項目に関連した問題を出題することもあります。基礎的内容をおさえたあと、時間に余裕のある人は、発展的な項目にも目を通すと良いでしょう。

③ 計算力を身につける

●計算過程を示す問題がいくつか出題されます。**解答導出の過程を簡潔に示すための訓練が必要**です。計算問題では、必要な数値を整理して分数計算にすると、より簡単に計算できるよう配慮している場合が多いです。ただし、有効数字 3 桁程度の掛け算・割り算が必要な場合もありますので、**計算にも慣れておきましょう。**また、指数の計算や対数の性質についても、基礎的な部分を確認しておきましょう。

④ おすすめの問題集

●まずは、**手元の教科書をよく読み、例題や練習問題を確実に解ける**ようになりましょう。そして、工学院大学の過去問題集を入手して、解いてみましょう。まずは実際の試験と同じように時間を計って、何も見ずに解いてください。解答後は、解けたところも解けなかったところも解答例をよく読み、自分自身が納得するまで考えましょう。

入試問題の傾向と対策② 一般選抜

生物（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

① 解答方式は多様

●「生物基礎」・「生物」の各分野から、例年４題が出題されます。問題の解答形式は、適切な語句を答えるもの、選択肢から正答を選ぶもの、説明するもの、計算過程を示すものなどさまざまです。生物の教科書に出てくる化合物の化学式や化学反応式、細胞のスケッチ、あるいはDNA、タンパク質やペプチドなどの構造の模式図を書かせる問題、また、グラフを描かせたりする問題も出題されました。

●問題文をよく読み、適切に解答しましょう。

出題の狙い

① 基礎力の定着度が試される

●「生物学」の基礎を学習できているかを問うことが基本方針で、**「生物基礎」および「生物」の全分野にわたる基礎的な問題**が偏らないよう出題されます。多くの問題は教科書の基礎的な事項を問うものですが、複数の内容が併せて出題される場合や、発展的な内容を一部扱う場合があります。教科書をしっかりと理解しておくことは必須です。また、新聞などで取りあげられる生物関連の話題についても日頃から注意しておきましょう。

●用語を指定して、100～200字程度で説明する問題も出題されます。論理をきちっと追えるような文章を書く準備、心構えが必要です。

効果的な対策

① 広範かつ正確な知識を身につける

●本学の試験科目「生物」は先進工学部の「生命化学科」「応用化学科」「環境化学科」「先進工学部大学院接続型」、建築学部の各学科を受験する皆さんを対象に出題しています。入学後は化学にも重点を置いて学ぶことになりますから、生物の教科書に出ている**化合物やその化学式について十分勉強しておいてください**。関連する分子を意識することが重要です。また、解答に際しては、誤字・脱字のないように注意し、丁寧な字で記入してください。漢字で書くべきところは、漢字で正確に書きましょう。そして、採点者が理解できる文章を書くように、日頃から心がけてください。

国語（一般選抜）

どのような問題が出題されるか

① 評論文の読解問題が中心

●古文・漢文を除き、現代文を出題します。主に評論文の読解問題が出され、文学作品に対する鑑賞力等は重視されません。漢字の書き取りと読み、空欄補充による接続詞や慣用的な語句の用法のチェック、正確な内容把握ができているかどうかの選択式による確認、重要表現の抜き出しや論旨の要約等、さまざまな設問形式によって総合的な国語力が試されます。

●**建築、デザイン、環境、社会、文化など、さまざまなテーマの評論文**が出題されます。

出題の狙い

① 文意や文脈の正しい理解が必要

●本学の国語の問題では、**文脈を丁寧にたどりながら、文章に書かれた事例や意見を正しく理解する能力**を問うことを大きな目的としています。

② 大学の学びに必要な日本語能力を問う

●忘れてはならないことですが、国語という教科の学習は大学入試で終わるとしても、大学（以降）の学習での知識獲得の手段になるのは、引き続き日本語なのです。したがって、国語の試験で試される能力も、単に受験勉強としての国語ができるかどうかということだけではなく、**大学で勉強を進めていくために必要な日本語能力を身につけているかどうか**になります。大学での勉強は単なる知識のつめこみではありません。自分の意思で調べ、自分の頭で考え、自分の言葉や作品で表現できる学生に入学して欲しいと思っています。

効果的な対策

① まず、読書に取り組む

●読書は国語の学習の基盤となります。ぜひたくさん本を読んでください。建築学部への進学を考えている受験生の皆さんは、建築に関心を持っているわけですから、**建築の中でも関心ある分野の本を読む**ことをおすすめします。

② 次に、新聞の評論も読む

●本だけでなく、新聞などのように評論文が出ている活字媒体も、勉強になります。また、それらの文章を読むときは、漠然と読むのではなく、語句や表現、段落や構成に注意し、**筆者の意図を考えながら読む**ことが大切です。

③ さらに、漢字学習も

●漢字の書き取りでは、一画一画正確かつ丁寧に書くことが求められます。そのため、**日頃から文字をきちんと書く習慣を**つけていてほしいと思います。また、出題されるのは基本的な漢字、間違えやすい漢字ばかりなので、基礎的な問題集に丁寧に取り組むことが確実な対策です。ドリルなどで学習し、楷書で正しく書けるようにしておいてください。

統計資料① 2025・2024年度 入学試験結果状況表

区分	学部	学科	2025年度入試 入学定員	2025年度入試 募集人員	2025年度入試 志願者数	2025年度入試 合格者数	2024年度入試 入学定員	2024年度入試 募集人員	2024年度入試 志願者数	2024年度入試 合格者数
S日程（全学統一）	先進工学部	生命化学科	70	8	109	20	70	8	131	29
		応用化学科	95	12	171	29	95	12	195	35
		環境化学科	70	8	58	12	70	8	61	13
		応用物理学科	65	12	116	21	65	12	138	27
		機械理工学科機械理工学専攻	65	5	99	15	65	5	106	18
		機械理工学科航空理工学専攻		2	3	0		2	11	2
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	3	16	1	各学科定員に含む	3	13	1
	工学部	機械工学科	154	20	223	33	154	20	241	32
		機械システム工学科	105	11	125	18	105	11	129	17
		電気電子工学科	120	12	158	23	120	12	186	28
	建築学部	まちづくり学科	85	7	127	12	85	7	157	20
		建築学科	145	20	328	43	145	20	357	62
		建築デザイン学科	115	16	246	32	115	16	315	38
		建築学部総合	各学科定員に含む	8	143	9	各学科定員に含む	8	139	16
	情報学部	情報通信工学科	90	12	165	25	90	12	241	40
		コンピュータ科学科	90	12	199	37	90	12	311	46
		情報デザイン学科	70	10	202	30	70	10	181	30
		情報科学科	60	8	169	30	60	8	228	49
		情報学部総合	各学科定員に含む	5	74	10	各学科定員に含む	5	65	11
	計		1,399	191	2,731	400	1,399	191	3,205	514
A日程（前期）	先進工学部	生命化学科	70	18	179	23	70	18	148	19
		応用化学科	95	25	322	45	95	25	266	42
		環境化学科	70	16	126	17	70	16	107	21
		応用物理学科	65	15	185	19	65	15	164	28
		機械理工学科機械理工学専攻	65	16	183	26	65	16	113	20
		機械理工学科航空理工学専攻		3	18	0		3	26	3
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	4	16	0	各学科定員に含む	4	15	1
	工学部	機械工学科	154	44	558	55	154	44	486	62
		機械システム工学科	105	28	296	28	105	28	244	26
		電気電子工学科	120	31	277	31	120	31	302	40
	建築学部	まちづくり学科	85	14	296	16	85	14	231	24
		建築学科	145	41	673	66	145	41	520	79
		建築デザイン学科	115	28	597	58	115	28	536	69
		建築学部総合	各学科定員に含む	14	293	17	各学科定員に含む	14	195	19
	情報学部	情報通信工学科	90	24	426	56	90	24	394	50
		コンピュータ科学科	90	24	460	54	90	24	530	66
		情報デザイン学科	70	18	345	36	70	18	271	32
		情報科学科	60	15	335	39	60	15	301	52
		情報学部総合	各学科定員に含む	9	108	13	各学科定員に含む	9	79	5
	計		1,399	387	5,693	599	1,399	387	4,928	658
英語外部試験利用日程	先進工学部	生命化学科	70	10	199	19	70	10	200	21
		応用化学科	95				95			
		環境化学科	70				70			
		応用物理学科	65				65			
		機械理工学科機械理工学専攻	65				65			
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	工学部	機械工学科	154	6	216	11	154	6	152	18
		機械システム工学科	105				105			
		電気電子工学科	120				120			
	建築学部	まちづくり学科	85	6	285	16	85	6	265	19
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
		建築学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	情報学部	情報通信工学科	90	5	294	20	90	5	286	29
		コンピュータ科学科	90				90			
		情報デザイン学科	70				70			
		情報科学科	60				60			
		情報学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	計		1,399	27	994	66	1,399	27	903	87
B日程（中期）	先進工学部	生命化学科	70	6	38	12	70	6	30	15
		応用化学科	95	9	51	21	95	9	31	9
		環境化学科	70	7	34	13	70	8	15	9
		応用物理学科	65	5	28	5	65	5	26	11
		機械理工学科機械理工学専攻	65	6	24	13	65	6	20	7
		機械理工学科航空理工学専攻			3	2			4	0
	工学部	機械工学科	154	5	71	24	154	5	54	22
		機械システム工学科	105	5	31	10	105	5	25	13
		電気電子工学科	120	5	43	12	120	5	39	13
	建築学部	まちづくり学科	85	20	232	25	85	20	156	39
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
		建築学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	情報学部	情報通信工学科	90	6	51	15	90	6	54	18
		コンピュータ科学科	90	6	48	15	90	6	54	16
		情報デザイン学科	70	5	43	15	70	5	43	12
		情報科学科	60	5	37	8	60	5	31	7
		情報学部総合	各学科定員に含む	4	6	3	各学科定員に含む	4	4	2
	計		1,399	94	740	193	1,399	95	586	193

＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

統計資料① 2025・2024年度 入学試験結果状況表

区分	学部	学科	2025年度入試 入学定員	2025年度入試 募集人員	2025年度入試 志願者数	2025年度入試 合格者数	2024年度入試 入学定員	2024年度入試 募集人員	2024年度入試 志願者数	2024年度入試 合格者数
M日程（後期）	先進工学部	生命化学科	70	10	131	24	70	10	112	41
		応用化学科	95				95			
		環境化学科	70				70			
		応用物理学科	65				65			
		機械理工学科機械理工学専攻	65				65			
		機械理工学科航空理工学専攻								
	工学部	機械工学科	154	4	84	24	154	4	82	21
		機械システム工学科	105				105			
		電気電子工学科	120				120			
	建築学部	まちづくり学科	85	6	103	6	85	6	63	13
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
		建築学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	情報学部	情報通信工学科	90	6	168	34	90	6	140	45
		コンピュータ科学科	90				90			
		情報デザイン学科	70				70			
		情報科学科	60				60			
		情報学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	計		1,399	26	486	88	1,399	26	397	120
大学入学共通テスト利用前期日程	先進工学部	生命化学科	70	16	468	202	70	16	357	202
		応用化学科	95	17	661	243	95	17	428	192
		環境化学科	70	17	290	133	70	16	173	104
		応用物理学科	65	13	389	137	65	13	309	151
		機械理工学科機械理工学専攻	65	8	399	227	65	8	408	234
		機械理工学科航空理工学専攻		3	33	5		3	46	8
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む	6	117	22	各学科定員に含む	6	100	36
	工学部	機械工学科	154	40	1,087	473	154	40	870	518
		機械システム工学科	105	30	617	264	105	30	420	261
		電気電子工学科	120	32	676	302	120	32	559	319
	建築学部	まちづくり学科	85	17	442	147	85	17	356	121
		建築学科	145	36	872	299	145	36	782	292
		建築デザイン学科	115	28	758	267	115	28	675	230
		建築学部総合	各学科定員に含む	16	493	130	各学科定員に含む	16	327	97
	情報学部	情報通信工学科	90	18	572	212	90	18	480	196
		コンピュータ科学科	90	18	702	287	90	18	547	168
		情報デザイン学科	70	14	535	161	70	14	443	155
		情報科学科	60	12	518	209	60	12	426	160
		情報学部総合	各学科定員に含む	8	290	80	各学科定員に含む	8	267	64
	計		1,399	349	9,919	3,800	1,399	348	7,973	3,508
大学入学共通テスト利用後期日程	先進工学部	生命化学科	70	5	72	24	70	5	49	33
		応用化学科	95				95			
		環境化学科	70				70			
		応用物理学科	65				65			
		機械理工学科機械理工学専攻	65				65			
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	工学部	機械工学科	154	2	75	23	154	2	50	36
		機械システム工学科	105				105			
		電気電子工学科	120				120			
	建築学部	まちづくり学科	85	8	68	17	85	8	43	22
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
		建築学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	情報学部	情報通信工学科	90	4	106	33	90	4	29	15
		コンピュータ科学科	90				90			
		情報デザイン学科	70				70			
		情報科学科	60				60			
		情報学部総合	各学科定員に含む				各学科定員に含む			
	計		1,399	19	321	97	1,399	19	171	106
探究成果活用型	先進工学部	生命化学科	70	2	4	0	70	2	1	0
		応用化学科	95	2	2	2	95	2	6	1
		環境化学科	70	2	0	0	70	2	1	1
		応用物理学科	65	2	1	1	65	2	0	0
		機械理工学科機械理工学専攻	65	2	0	0	65	2	0	0
	工学部	機械工学科	154	3	6	1	154	3	8	4
		機械システム工学科	105				105			
		電気電子工学科	120				120			
	建築学部	まちづくり学科	85	5	12	6	85	6	13	5
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
	情報学部	情報通信工学科	90	2	0	0	90	2	3	2
		コンピュータ科学科	90	2	5	0	90	2	2	1
		情報デザイン学科	70	1	4	2	70	1	3	0
		情報科学科	60	1	3	1	60	1	3	2
	計		1,399	24	37	13	1,399	25	40	16

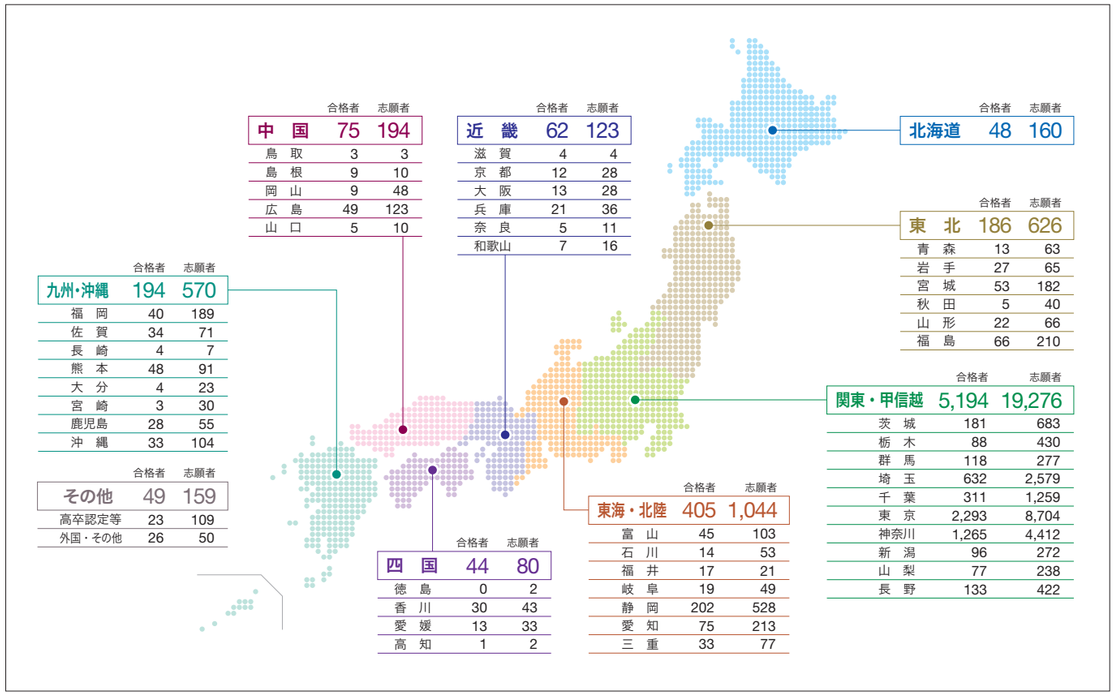
区分	学部	学科	2025年度入試 入学定員	2025年度入試 募集人員	2025年度入試 志願者数	2025年度入試 合格者数	2024年度入試 入学定員	2024年度入試 募集人員	2024年度入試 志願者数	2024年度入試 合格者数
自己推薦型	先進工学部	生命化学科	70	2	29	17	70	2	22	18
		応用化学科	95	2	34	21	95	2	8	5
		環境化学科	70	2	13	8	70	2	12	9
		応用物理学科	65	2	13	8	65	2	10	9
		機械理工学科機械理工学専攻	65	2	9	6	65	2	11	9
		機械理工学科航空理工学専攻		2	3	2		2	3	2
	工学部	機械工学科	154	9	41	20	154	9	46	38
		機械システム工学科	105	6	29	15	105	6	35	27
		電気電子工学科	120	10	32	14	120	10	14	7
	建築学部	まちづくり学科	85	11	163	49	85	11	124	36
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
	情報学部	情報通信工学科	90	5	28	19	90	5	19	7
		コンピュータ科学科	90	5	36	21	90	5	27	5
		情報デザイン学科	70	4	51	15	70	4	22	8
		情報科学科	60	3	17	5	60	3	22	5
	計		1,399	65	498	220	1,399	65	375	185
海外帰国生徒特別	先進工学部	生命化学科	70	若干名	0	0	70	若干名	1	1
		応用化学科	95		0	0	95		0	0
		環境化学科	70		2	2	70		0	0
		応用物理学科	65		0	0	65		0	0
		機械理工学科機械理工学専攻	65		0	0	65		3	2
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む		0	0	各学科定員に含む		1	0
	工学部	機械工学科	154		1	0	154		1	0
		機械システム工学科	105		1	1	105		0	0
		電気電子工学科	120		2	1	120		0	0
	建築学部	まちづくり学科	85		2	1	85		1	0
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
	情報学部	情報通信工学科	90		1	1	90		0	0
		コンピュータ科学科	90		1	1	90		1	0
		情報デザイン学科	70		1	0	70		0	0
		情報科学科	60		2	1	60		2	0
		情報学部総合	各学科定員に含む		0	0	各学科定員に含む		0	0
	計		1,399		13	8	1,399		10	3
国際バカロレア特別	先進工学部	生命化学科	70	若干名	0	0	70	若干名	0	0
		応用化学科	95		0	0	95		0	0
		環境化学科	70		0	0	70		0	0
		応用物理学科	65		0	0	65		0	0
		機械理工学科機械理工学専攻	65		0	0	65		0	0
		先進工学部大学院接続型コース	各学科定員に含む		0	0	各学科定員に含む		0	0
	工学部	機械工学科	154		0	0	154		0	0
		機械システム工学科	105		0	0	105		0	0
		電気電子工学科	120		0	0	120		0	0
	建築学部	まちづくり学科	85		1	0	85		0	0
		建築学科	145				145		0	0
		建築デザイン学科	115				115		0	0
	情報学部	情報通信工学科	90		0	0	90		0	0
		コンピュータ科学科	90		0	0	90		0	0
		情報デザイン学科	70		0	0	70		1	1
		情報科学科	60		0	0	60		0	0
		情報学部総合	各学科定員に含む		0	0	各学科定員に含む		0	0
	計		1,399		1	0	1,399		1	1
外国人留学生	先進工学部	生命化学科	70	若干名	1	1	70	若干名	0	0
		応用化学科	95		0	0	95		1	0
		環境化学科	70		1	1	70		0	0
		応用物理学科	65		0	0	65		0	0
		機械理工学科機械理工学専攻	65		1	1	65		0	0
	工学部	機械工学科	154		2	0	154		0	0
		機械システム工学科	105		0	0	105		0	0
		電気電子工学科	120		8	4	120		0	0
	建築学部	まちづくり学科	85		2	1	85		2	1
		建築学科	145				145			
		建築デザイン学科	115				115			
	情報学部	情報通信工学科	90		2	1	90		1	1
		コンピュータ科学科	90		1	1	90		1	1
		情報デザイン学科	70		0	0	70		0	0
		情報科学科	60		0	0	60		1	0
		情報学部総合	各学科定員に含む		0	0	各学科定員に含む		0	0
	計		1,399		18	10	1,399		6	3

＊選考の結果、学力等が本学が求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

統計資料① 2025・2024年度 入学試験結果状況表

区分	学部	学科	2025年度入試 募集人員	2025年度入試 志願者数	2025年度入試 合格者数	2024年度入試 募集人員	2024年度入試 志願者数	2024年度入試 合格者数
編入学（高等専門学校）	先進工学部	生命化学科	若干名	0	0	若干名	0	0
		応用化学科		0	0		0	0
		環境化学科		0	0		0	0
		応用物理学科		0	0		0	0
		機械理工学科機械理工学専攻		0	0		0	0
	工学部	機械工学科		0	0		2	2
		機械システム工学科		1	1		1	1
		電気電子工学科		1	1		0	0
	建築学部	まちづくり学科		2	2		1	1
		建築学科		0	0		0	0
		建築デザイン学科		2	1		2	2
	情報学部	情報通信工学科		2	2		0	0
		コンピュータ科学科		3	3		0	0
		情報デザイン学科		3	3		3	3
		情報科学科		1	1		2	1
	計			15	14		11	10
編入学	先進工学部	生命化学科	若干名	0	0	若干名	0	0
		応用化学科		1	1		0	0
		環境化学科		1	0		0	0
		応用物理学科		0	0		0	0
		機械理工学科機械理工学専攻		0	0		0	0
	工学部	機械工学科		2	1		1	1
		機械システム工学科		3	2		3	0
		電気電子工学科		1	0		0	0
	建築学部	まちづくり学科		0	0		0	0
		建築学科		1	0		0	0
		建築デザイン学科		2	0		0	0
		建築学部総合		0	0		0	0
	情報学部	情報通信工学科		2	0		3	0
		コンピュータ科学科		1	1		2	1
		情報デザイン学科		2	2		1	1
		情報科学科		1	1		5	1
	計			17	8		15	4

統計資料② 2025年度 都道府県別志願者数・合格者数



出願資格

出願資格

1．高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方および2026年３月卒業見込みの方。
2．通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2026年３月修了見込みの方。
3．学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方および2026年３月31日までにこれに該当する見込みの方。これらの方は次のとおりである。
① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した方および2026年３月31日までに修了見込みの方またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方。
② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方および2026年３月31日までに修了見込みの方。
③ 文部科学大臣の指定した方。
④ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した方および2026年３月31日までに合格見込みの方で、2026年３月31日までに18歳に達する方。
⑤ 本学において、相当の年令に達し、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方。
※ 外国籍で出願される方は、入学時に「出入国管理および難民認定法」（昭和26年政令第319号）において大学入学に差し支えのない在留資格を有することが条件となります。本学に合格した後の在留資格の取得または入学後の更新の手続きができるかどうか疑問がある場合は、あらかじめ入国管理局に確認をしてから出願をしてください。
※ その他、入試種別により個別の出願条件が設定されている場合があるので各入試の要項等で必ず確認してください。

入学資格審査について

出願資格３．⑤にて出願する方は事前に入学資格審査を受けることが必要です。

入学資格審査

本学入学試験の出願に際し、出願資格の３．⑤「相当の年令に達し、高等学校を卒業した方と同等以上の学力がある」として入学資格の認定を必要とする方には、「2026年度工学院大学入学試験に係わる入学資格の個別審査」を下記のとおり行います。この「個別審査」を希望される方は、アドミッションセンターに入学資格審査申請書を請求してください。

1．審査要件 ＊右に掲げる 1 ～ 3 の要件をすべて満たすことが必要です。	1 専修学校、各種学校その他の教育施設（学校教育法第１条に掲げるものを除く）において３年以上の学習歴があり、おおむね74単位（2590単位時間）相当以上（平成13年度以前の入学者にあっては80単位（2,800単位時間）相当以上。単位（単位時間）については、高等学校学習指導要領による）を修得している方または2026年３月31日までに修得見込みの方。 2 前号の単位（単位時間）には、おおむね国語（相当する教科を含む。以下の各教科において同じ）、地理歴史または公民、数学、理科、外国語の５教科の単位（単位時間）を含んでいること。 3 18歳に達した方または2026年３月31日までに18歳に達する方。
2．申請期間	郵送受付：2025年12月３日（水）～12月17日（水）［締切日消印有効］ ※郵送は簡易書留速達に限ります。
3．提出書類	1 入学資格審査申請書（本学所定の用紙） 2 在学している（卒業した）学校の調査書または卒業見込み証明書（卒業証明書）および成績証明書 3 在学している（卒業した）学校の授業カリキュラム表等、教育課程が確認できる書類 4 在学している（卒業した）学校の教科・科目等、履修内容が確認できる書類
4．審査結果の通知	2025年12月24日（水）付にて申請者に速達郵便で通知します。
5．提出書類の郵送先および連絡先	工学院大学アドミッションセンター　〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2（電話：03-3340-0130）

受験上の配慮

受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、就学のことと併せ早めにアドミッションセンター（電話：03-3340-0130）に問い合わせてください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたすおそれがある方についても、同様に早めに問い合わせてください。

各種資料入手方法

	配布開始時期	入手方法	注意事項
自己推薦型選抜募集要項	９月上旬以降	本学入試サイトより閲覧・請求してください。 本学入試サイト	• 各入試の募集要項につきましては受験対象学年の方に送付しています。 • 各選抜の出願はインターネット出願のみとなります。
探究成果活用型選抜募集要項	９月上旬以降		
一般選抜等募集要項	11月中旬以降		
編入学試験募集要項	９月上旬以降		

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

新宿キャンパス　：〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2
八王子キャンパス：〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

先進工学部
生命化学科・応用化学科・環境化学科・応用物理学科・機械理工学科

工学部
機械工学科・機械システム工学科・電気電子工学科

建築学部
まちづくり学科・建築学科・建築デザイン学科

情報学部
情報通信工学科・コンピュータ科学科・情報デザイン学科・情報科学科

お問い合わせ先

アドミッションセンター
tel : 03-3340-0130
e-mail : nyushi@kogakuin.ac.jp

Japan University Accreditation Association
UNIVERSITY ACCREDITED
2021.4～2028.3
202506

大学の基本情報はココから
www.kogakuin.ac.jp/